

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-9

< 第50週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向

< 11月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について



注目すべき感染症  
P.10-12

< インフルエンザ > 第50週の定点当たり報告数は全国レベルで1.88となり、今シーズン初めて流行の指標である1.0を上回った  
< 感染性胃腸炎 > 第50週の定点当たり報告数は17.4と、1995年以降の11年間では最高値を記録した



病原体情報  
P.13-15

インフルエンザウイルス 2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン



速報  
P.16

川崎市におけるB型インフルエンザウイルスの分離



海外感染症情報  
P.17-19

ギニアでの黄熱流行 / 米国での大腸菌O157流行 / インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / ニューヨーク市内の病院の新生児/産科病棟での結核院内感染事例 2003年 / 鳥インフルエンザA/H7N7型株のヒト・ヒト感染伝播 - オランダ 2003年



感染症の話  
P.20

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(50週)  
P.21-27



グラフ総覧(11月)  
P.28-32



11月のデータ  
P.33-36



50週のデータ  
P.37-48



# 発生動向総覧

\*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第50週コメント > 12月22日集計分

## 全数報告の感染症

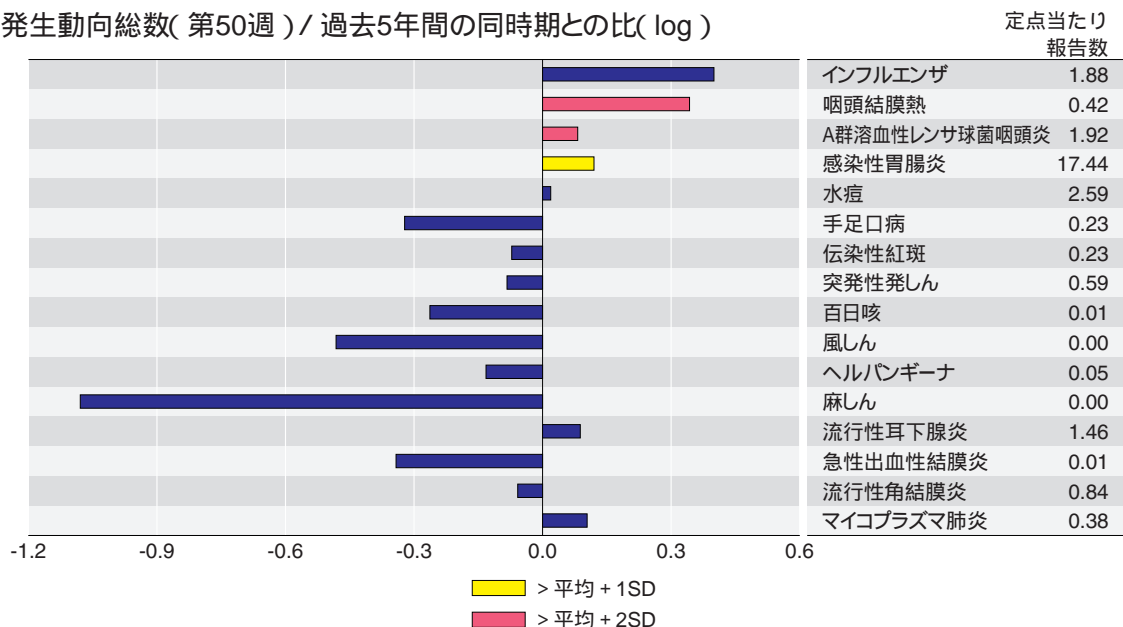
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
  - 2類感染症: コレラ 1例( 推定感染地域: フィリピン )  
細菌性赤痢 3例  
( 推定感染地域: カンボジア1例、モロッコ1例、フィリピン1例 )
  - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 12例( うち有症者4例 )  
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 3例 )、O157 VT2( 3例 )、O121 VT2( 2例 )、O1 VT1( 1例 )、O26 VT1( 1例 )、O91 VT1( 1例 )、その他( 1例 )
  - 4類感染症: つつが虫病 12例  
( 鹿児島県3例、福島県2例、神奈川県2例、群馬県1例、東京都1例、新潟県1例、富山県1例、岐阜県1例 )  
レジオネラ症 3例( 50代1例、70代2例 )  
E型肝炎 1例( 推定感染地域: 国内 )  
A型肝炎 1例( 推定感染地域: 国内 )
  - 5類感染症: アメーバ赤痢 7例  
推定感染地域: 国内5例、不明2例  
推定感染経路: 経口2例、性的接触( 同性間 )2例、不明3例  
ウイルス性肝炎 1例( B型\_\_推定感染経路: 性的接触( 異性間 ) )  
後天性免疫不全症候群 11例( 無症候8例、AIDS 3例 )  
推定感染経路: すべて性的接触( 異性間5例、同性間6例 )  
推定感染地域: 国内10例、不明1例  
ジアルジア症 2例( 推定感染地域: とともに国内 )  
先天性風しん症候群 1例  
梅毒 3例( 早期顕症I期1例、早期顕症II期2例 )  
破傷風 3例( 10代1例、70代1例、80代1例 )  
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例  
( 遺伝子型: VanB\_\_菌検出検体: 褥創部の膿 )
- ( 補 )他に報告遅れとして、コレラ1例( 推定感染地域: フィリピン )、エキノコックス症1例( 多包条虫 )、コクシジオイデス症1例( 推定感染地域: 米国 )、急性脳炎2例( A型インフルエンザウイルス1例( 3歳 )、病原体不明1例( 60代 ) )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数( 第50週 ) / 過去5年間の同時期との比( log )



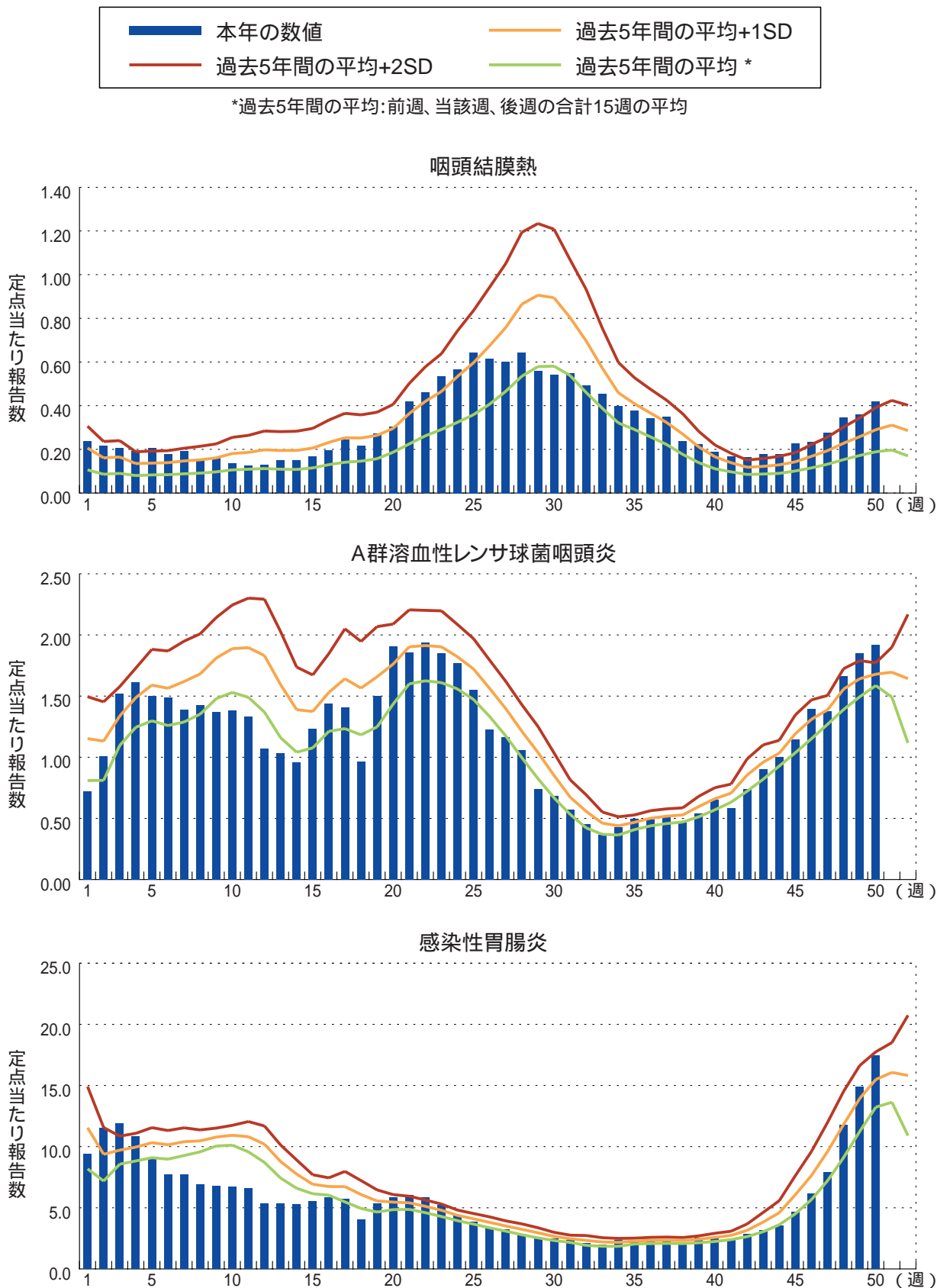
当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

**インフルエンザ** : 定点当たり報告数は第45週以降、増加が続いており、流行開始の基準としている1.0を上回った。都道府県別では岡山県( 13.1 )、山梨県( 8.2 )、岩手県( 6.5 )、山形県( 5.8 )、宮崎県( 5.6 )、群馬県( 4.2 )、熊本県( 4.2 )、鹿児島県( 4.2 )が多い。

**小児科定点報告疾患** : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第42週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では佐賀県( 2.2 )、石川県( 1.3 )、島根県( 1.3 )、山形県( 1.2 )が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山形県( 4.6 )、北海道( 3.9 )、石川県( 3.9 )、埼玉県( 3.5 )が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第41週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では大分県( 33.0 )、山口県( 31.6 )、福井県( 31.3 )、愛媛県( 30.2 )、佐賀県( 28.0 )、静岡県( 27.0 )が多い。水痘の定点当たり報告数は第39週以降、増加が続いている。都道府県別では愛媛県( 4.5 )、福井県( 4.3 )、新潟県( 4.3 )、石川県( 4.1 )が多い。手足口病の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では群馬県( 0.78 )、愛媛県( 0.76 )、愛知県( 0.75 )が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は第46週以降、増加が続いている。都道府県別では青森県( 1.3 )、島根県( 1.1 )、福島県( 1.0 )が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では栃木県( 0.07 )、群馬県( 0.03 )、滋賀県( 0.03 )、京都府( 0.03 )が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では京都府( 0.04 )、岩手県( 0.03 )、大阪府( 0.02 )が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では青森県( 0.05 )、埼玉県( 0.02 )、大阪府( 0.02 )が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続して減少した。都道府県別では沖縄県( 5.7 )、鳥取県( 5.5 )、石川県( 3.6 )、長野県( 3.4 )が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて42都道府県から1,864例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の73%を占めている。

**基幹定点報告疾患** : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県( 1.9 )、埼玉県( 1.6 )、大阪府( 1.2 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2005年第1 ~ 50週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



## 11月コメント

### 性感染症について( 12月13日集計分 ) 性感染症定点数 : 917

2005年11月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.97( 男1.31、女1.67 )、性器ヘルペスウイルス感染症が0.91( 男0.36、女0.55 )、尖圭コンジローマが0.64( 男0.32、女0.32 )、淋菌感染症が1.24( 男1.03、女0.22 )で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった( 図1 )。前月に比べると、男性においてはいずれの疾病も減少し、女性においては性器クラミジア感染症が減少し、その他はほぼ横ばいである( 28 ~ 31ページグラフ総覧参照 )。

過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症が男女共に平均-1標準偏差( SD )を下回り、淋菌感染症も男性で平均-2SDを、女性で平均-1SDを下回っていた。一方、尖圭コンジローマが女性で平均+2SDを上回り、性器ヘルペスウイルス感染症も女性で平均+1SDを超えていた( 図2 )。

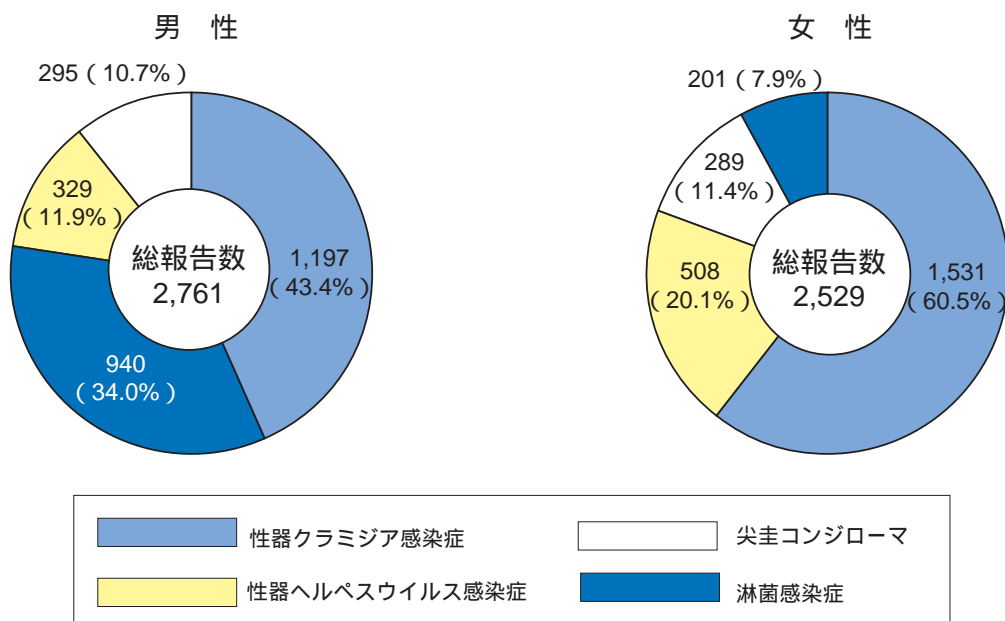
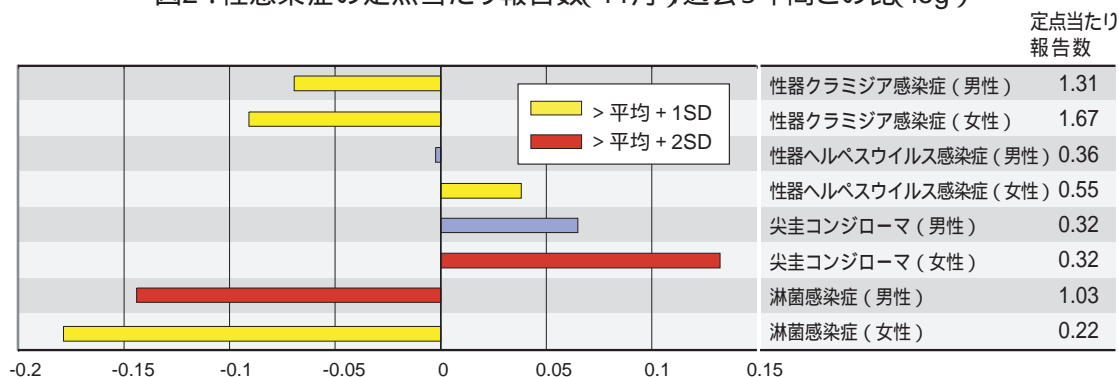


図1 . 各性感染症が総報告数に占める割合( 11月 )

図2 . 性感染症の定点当たり報告数( 11月 )過去5年間との比( log )



当該月と過去5年間の平均( 過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均 )の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・男女別に比較すると、いずれの疾患でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少なくない(図3)。淋菌感染症では男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数の方が多い。

感染症法が施行された1999年4月以降について、男性における性器クラミジア感染症および淋菌感染症の定点当たり報告数を月別・年齢階級別に図4に示した。昨年来、10～20代での減少傾向が顕著である。

注：本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。詳細はIDWR週報2000年第46号(10月報)4ページの説明を参照されたい。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ(11月)

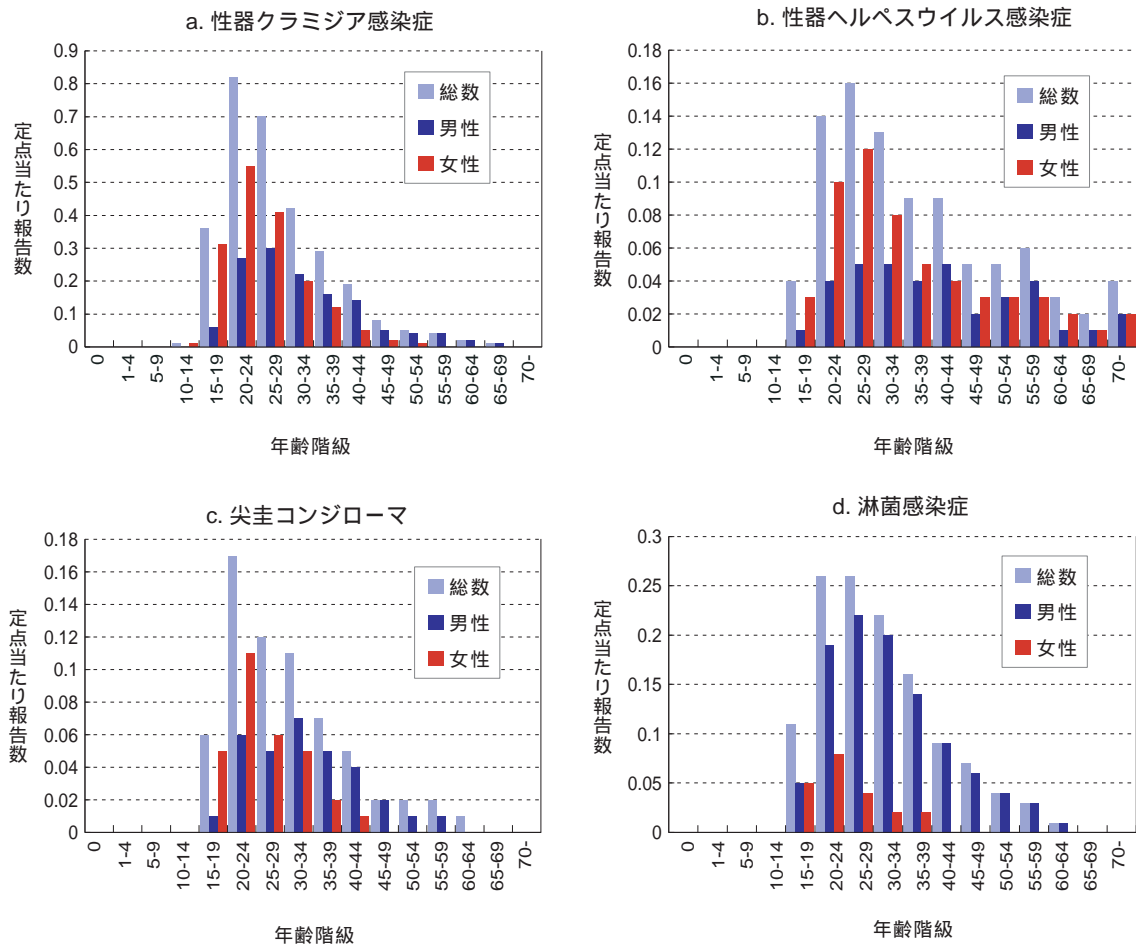
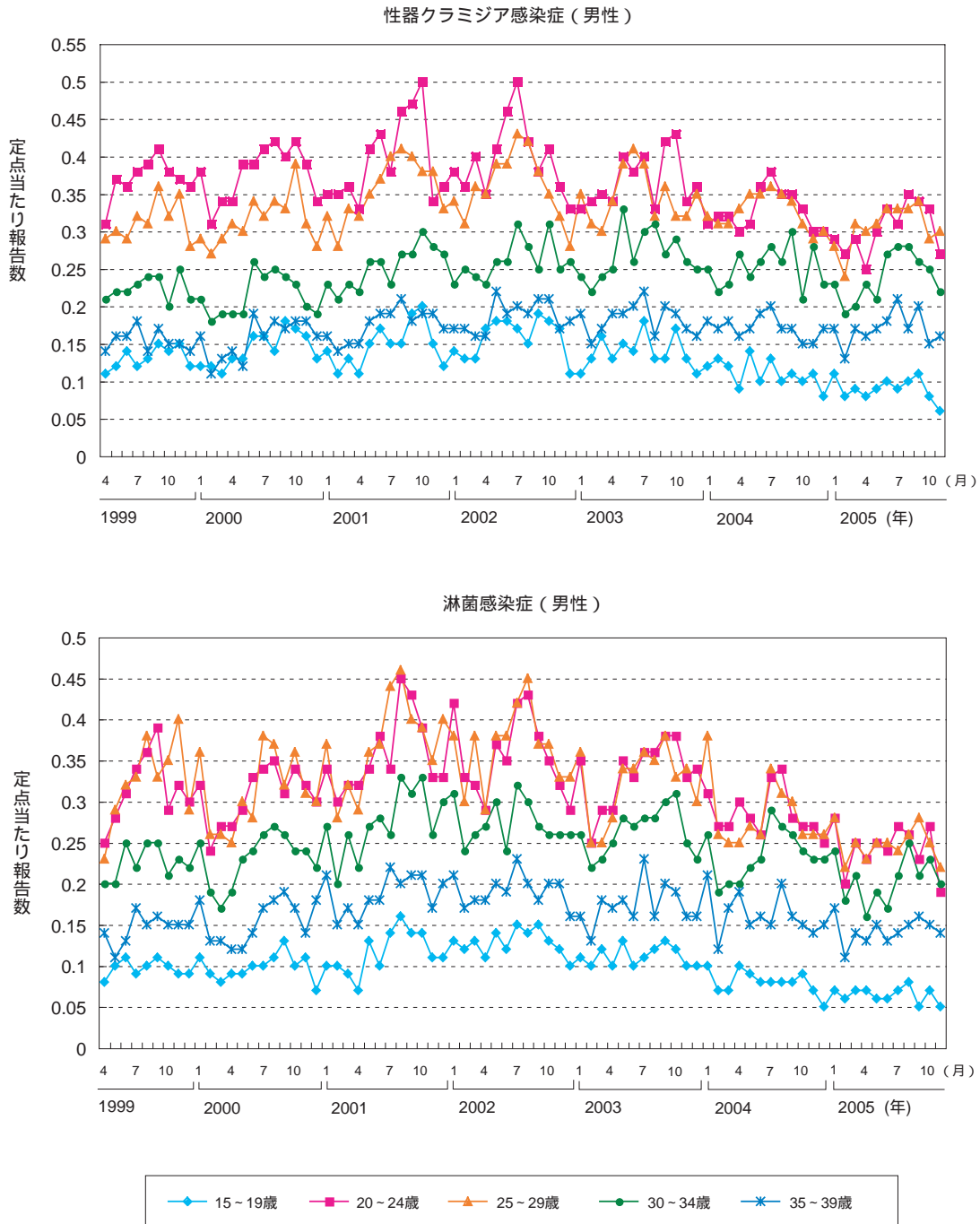


図4. 1999年4月以降の男性における性器クラミジア感染症および淋菌感染症の年齢階級別・月別グラフ



## 薬剤耐性菌感染症について( 12月13日集計分 )

11月の定点( 基幹定点 )総数 : 469

### [ 定点当たり報告数 ]

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌( MRSA )感染症

3.81( 前月: 3.84、前年同月: 3.83 )

定点当たり報告数は、例年年間を通してほぼ一定である。本年11月は前月より微減し、過去6年間の同月との比較では最も多かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌( PRSP )感染症

1.31( 前月: 0.89、前年同月: 1.46 )

定点当たり報告数は、昨年( 2004年 )は1~6月まではほぼ同数で推移したが、例年春から初夏にかけて( 4~6月と冬( 11、12月 )に多く推移している。本年は2003年以前と同様に4月、5月と増加した後、6月からは減少し、10月に増加に転じ、11月も増加した。過去6年間の同月との比較では、2004年、2002年、2003年に次いで多かった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.17( 前月: 0.14、前年同月: 0.11 )

定点当たり報告数は、例年一年の後半が前半に比してわずかに多い傾向がある。本年11月は前月より増加し、過去6年間の同月との比較では最も多かった。

### [ 年齢階級別 ]

MRSA感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の72%( 70歳以上が63% )を占めている( 図1 )

PRSP感染症...小児に多く、10歳未満が全体の72%( 5歳未満が67% )を占めている。また高齢者にも多く、65歳以上が全体の17%( 70歳以上が13% )を占めている( 図2 )

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の79%( 70歳以上が72% )を占めている( 図3 )

### [ 性別 ] 女性を1として算出した男/女比

MRSA感染症...1.9/1

PRSP感染症...1.3/1

薬剤耐性緑膿菌感染症...2.7/1

### [ 都道府県別 ]

MRSA感染症...定点当たり報告数は高知県( 7.9 )、富山県( 7.2 )が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は富山県( 13.8 )、千葉県( 12.2 )が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...定点当たり報告数は岩手県( 0.70 )、奈良県( 0.67 )、佐賀県( 0.67 )が多い。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

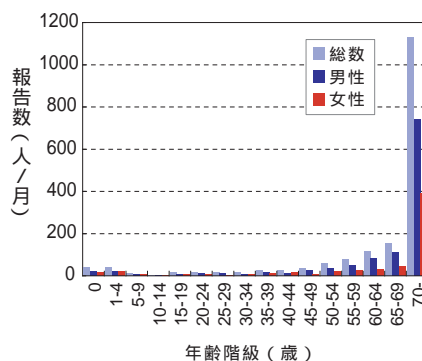


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

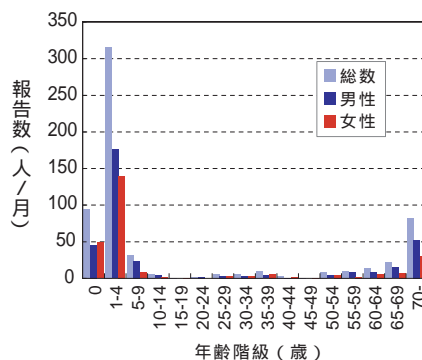
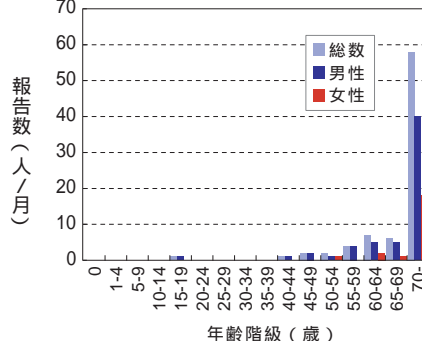


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





## 結核サーベイランス月報( 12月21日集計分 )

11月の新登録患者数は2,026人( 男性1,293、女性733人 )で、このうち活動性肺結核患者は1,623人( うち喀痰塗抹陽性者は768人 )であった。都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都( 290人 )、大阪府( 大阪市を除く ) 128人、大阪市( 115人 )、埼玉県( さいたま市を除く ) 91人、千葉県( 千葉市を除く ) 87人、愛知県( 名古屋市を除く ) 87人が多い。

また、別掲により集計されているマル初者数\*は213人であった。

\*マル初者...結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告( <http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm> )をご覧ください。

また、2004年の結核発生動向調査年報が出されました。詳しくは、結核研究所ホームページ( <http://www.jata.or.jp> )をご覧ください。



# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

インフルエンザの第50週の定点当たり報告数は全国レベルで1.88( 報告数8,822 )となり、前週の2倍以上に増加し、今シーズン初めて流行の指標である1.0を上回った。1995/96シーズン以降の11シーズンでは、第50週で定点当たり報告数が1.0を超えたのは今シーズンが6度目であり、今シーズンの値は1995/96シーズン、1996/97シーズンに次いで3番目に高い( 図1 )。

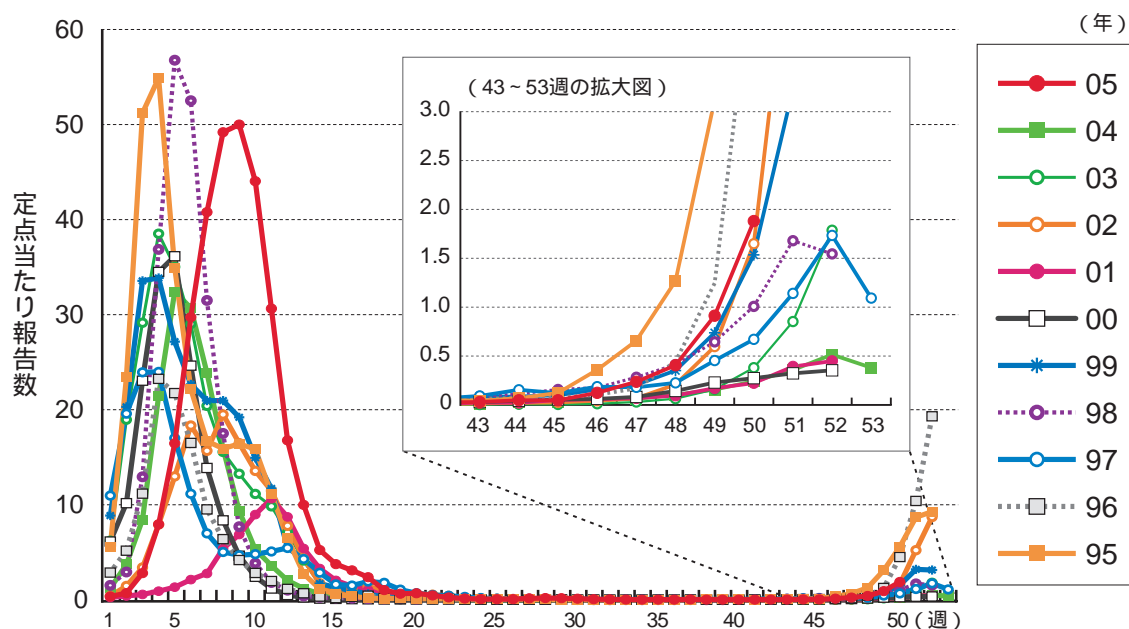


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況 (1995 ~ 2005年第50週)

都道府県別では岡山県( 13.1 )、山梨県( 8.2 )、岩手県( 6.5 )、山形県( 5.8 )、宮崎県( 5.6 )、群馬県( 4.2 )、熊本県( 4.2 )、鹿児島県( 4.2 )、宮城県( 3.6 )、長野県( 3.5 )が多く、定点当たり報告数が1.0を上回っていたのは28道府県にのぼっている。また、管内で注意報レベルのみを超えた保健所のみがみられたのは15道府県であり、岡山県と熊本県では、警報レベル( 定点当たり報告数が30以上 )を超えた保健所がみられた( 感染症情報センターホームページ:「インフルエンザ流行レベルマップ」第50週参照 )。

今シーズンは第36週以降これまでに、161件のインフルエンザウイルスの分離報告があり、そのうちAH1型は36件、AH3型は124件、B型は1件であった。この様に、AH3型ウイルスの分離報告数の割合が高い( 図2 )。

インフルエンザの全国的な流行は始まっており、今後その発生動向にはより一層の注意が必要である。

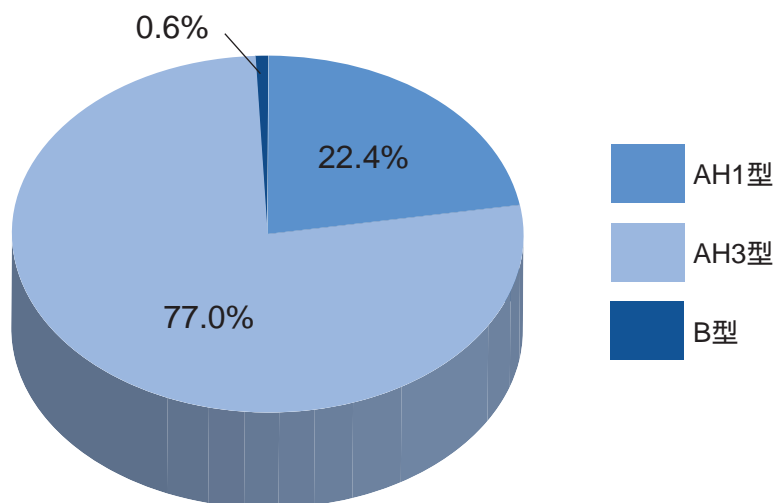


図2. 2005/06シーズンにおけるインフルエンザウイルスの分離結果

## 感染性胃腸炎

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第41週以降、増加が続いており、第50週は17.4と、1995年以降の11年間では最高値を記録した( 図 )。1995 ~ 2004年の10年間では、第51週以降に報告数のピークがみられた年が6回あることから、今後さらに報告数が増加する可能性がある。第50週現在で定点当たり報告数が10.0を超えているのは39都府県に達し、20.0を超えているのは大分県( 33.0 )、山口県( 31.6 )、福井県( 31.3 )、愛媛県( 30.2 )、佐賀県( 28.0 )、静岡県( 27.0 )、三重県( 26.4 )、埼玉県( 24.6 )、宮崎県( 21.6 )、宮城県( 21.5 )、神奈川県( 20.3 )、群馬県( 20.2 )の12県である。

例年、12月の感染性胃腸炎の急増はノロウイルス感染症の増加と関連している( IASR, Vol 24, No 12, p321-322参照 )。特に乳幼児や高齢者の集団生活施設内に発生すると、ヒト - ヒト感染による施設内での流行拡大を来すことが多い。ノロウイルス感染症の主症状は嘔吐・下痢であるが、有症状期間は比較的短く、重症化することは稀であるとされている。しかしながら、2005年1月の広島県の高齢者施設での事例では、死亡例もみられている。施設内における感染拡大を最小限に食い止めるためには、有症状者の速やかな隔離、流水・石鹸による手洗いの徹底、吐物や下痢便の適切な処理、ノロウイルスに有効な消毒剤の使用などが重要である。また、乳幼児や高齢者が発病した場合などでは管理を厳重に行い、脱水や誤嚥には細心の注意を払う必要がある。

今後の感染性胃腸炎の発生動向の推移には、注意深い観察が必要である。

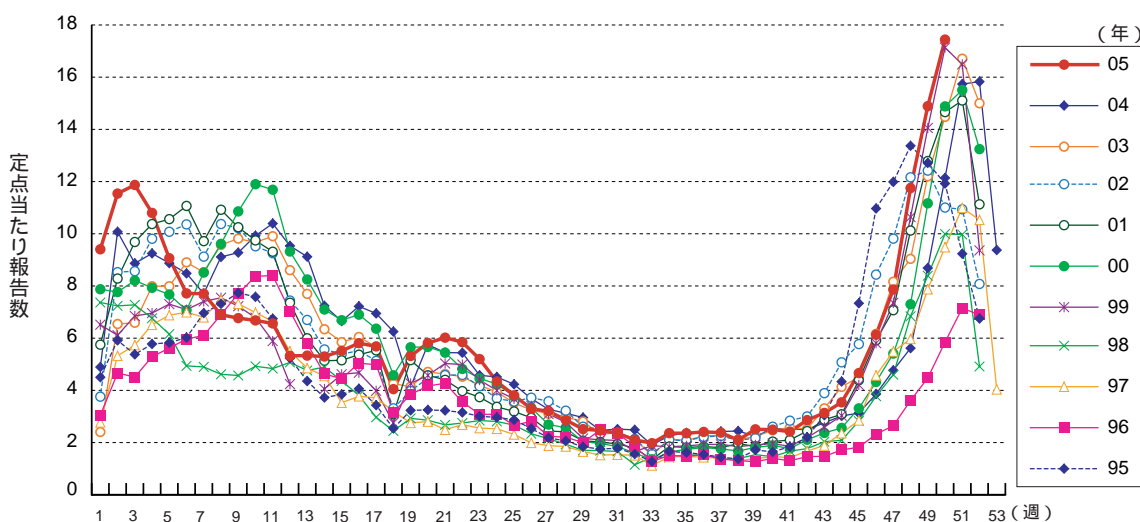


図. 感染性胃腸炎の年別・週別発生状況( 1995 ~ 2005年第50週 )



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2005年12月22日現在報告分 )

### インフルエンザウイルス 2005/06シーズン

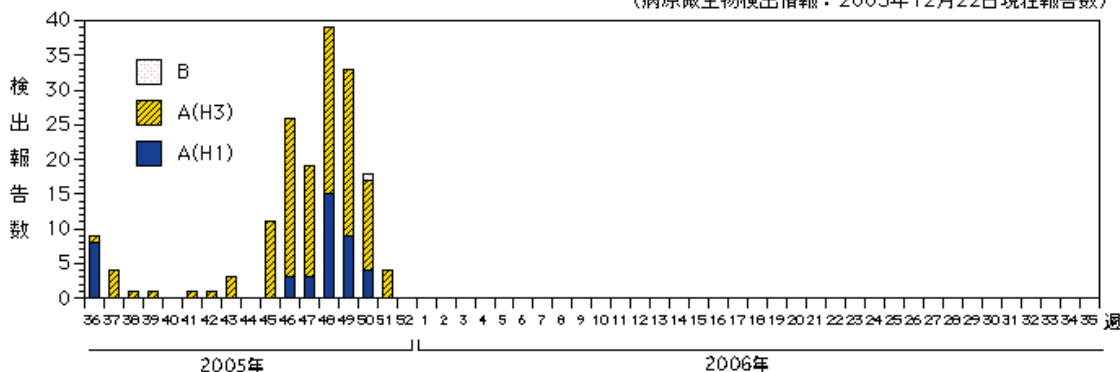
AH3型は第36 ~ 43週に計12件の分離が報告されたあと、第45週11件、第46週21件、第47週16件、第48週24件、第49週23件、第50週13件、第51週4件が報告され、第36週からの累計では、23道府県から計124件の分離が報告されている( この他、東京都2件と佐賀県1件はPCRで検出 )。

AH1型は第36週に東京都で2件の分離( この他PCRで6件検出 )が報告されたあと、第46週3件、第47週3件、第48週15件、第49週9件、第50週4件が報告され、第36週からの累計では、8都府県から36件が報告されている。

B型は、第50週に神奈川県から今季初の分離が報告されている( 本号16ページ速報記事参照 )。

#### 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2005/06シーズン

(病原微生物検出情報：2005年12月22日現在報告数)

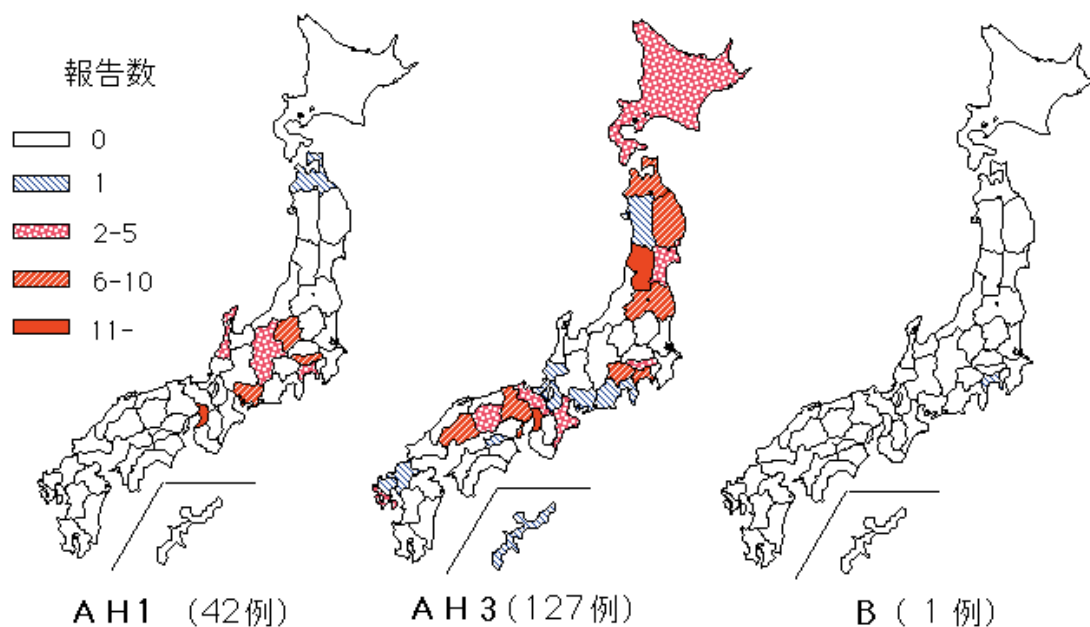


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



**都道府県別インフルエンザウイルス分離／検出報告状況、2005/06シーズン**

(病原微生物検出情報：2005年12月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した。



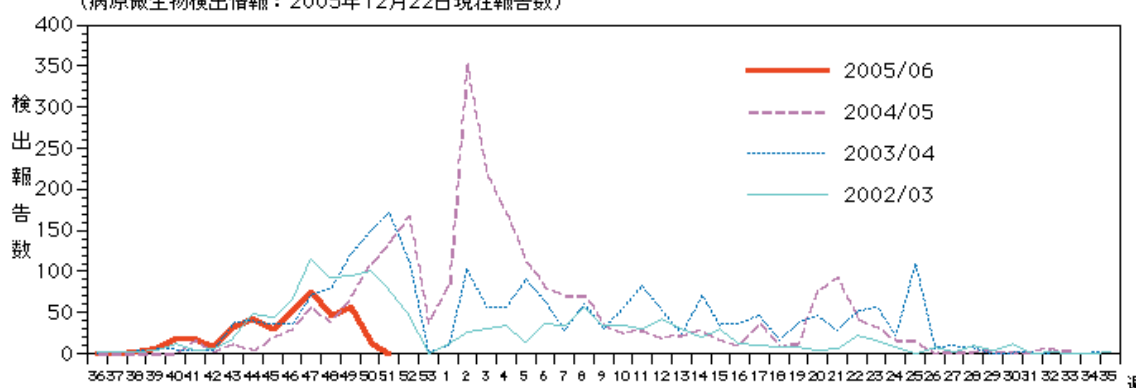
Infectious Agents Surveillance Report

**冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン**

ノロウイルスgenogroup IIの検出が増加しており、第37～51週に滋賀県75件、岩手県71件、秋田県62件、大阪府53件など、23府県から計375件が報告されている。また、genogroup Iの検出が愛媛県9件、大分県と香川県各2件、新潟県、秋田県、島根県各1件、計16件報告されている。この他、genogroup unknownの検出が東京都14件、奈良県1件、計15件報告されている。

サポウイルスが第46～47週に愛媛県で5件、大阪府で1件検出され、A群ロタウイルスが第43週に東京都で1件、第44週に愛知県で1件、第46週に東京都と大阪府で各1件検出されている。

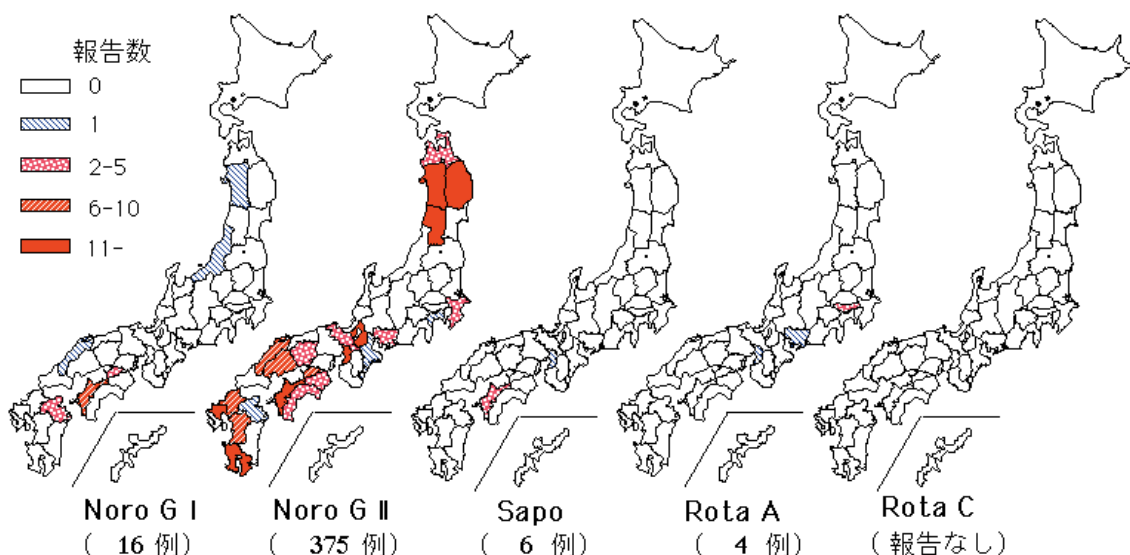
**週別SRSV(ノロウイルス、サポウイルス)検出報告数、過去3シーズンとの比較(2002/03-2005/06)**  
(病原微生物検出情報: 2005年12月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



**都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2005/06シーズン**  
(病原微生物検出情報: 2005年12月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





## 川崎市におけるB型インフルエンザウイルスの分離

川崎市において、2005年12月13日に採取された咽頭ぬぐい液から、今冬初めてB型インフルエンザウイルスが分離されたので、その概要について報告する。

患者は69歳の女性で、海外渡航歴、ワクチン歴はともに無かった。発症は12月12日で、39の発熱、関節痛、筋肉痛、食欲低下を呈し、医療機関におけるインフルエンザ迅速診断キットの検査では、B型に陽性の反応がみられた。

当所において検体をMDCK細胞に接種したところ、3日後に特徴的なCPEが観察された。0.75%ヒトO型血球を用いたHA試験は256倍で、A型( 64倍程度 )に比べ高い血球凝集がみられた。国立感染症研究所から配布された2005/06シーズン用インフルエンザHI試験キットを用いて検査を行ったところ、A/New Caledonia/20/99( ホモ価1,280 )、A/New York/55/2004( 同 2,560 )に対しては < 10であったが、B/Shanghai( 上海 )/361/2002( ホモ価 1,280 )で20、B/Brisbane/32/2002( ホモ価5,120 )で5,120のHI価を示した。また念のため、デンカ生研製のニワトリ抗血清を用いてHI試験を行ったところ、B/Shanghai( 上海 )/361/2002( ホモ価80 )で < 10、B/Shandong( 山東 )/07/97( ホモ価80 )で20のHI価が認められた。このことから、分離されたウイルスはビクトリア系統のB型インフルエンザウイルスであると確認された。

本市では、2005年11月15日に採取された咽頭ぬぐい液からA/H3N2が、また11月28日にはA/H1N1が分離され、11 ~ 12月にかけて( 12月22日現在 )A/H1N1が2株、A/H3N2が5株分離されており、B型を含めた3種類が混在することとなった。

A/H1N1は2001/02シーズン、B型( ビクトリア系統 )は2002/03シーズン以来の分離となり、今後の動向が注目される。

川崎市衛生研究所 清水英明 奥山恵子 平位芳江 小川正之

( IASR 2006年1月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )





## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### ギニアでの黄熱流行

WHO/CSR 2005年12月19日 - 更新

12月19日現在ギニア保健省は、本年合計で26人の死亡者を含む114人の黄熱疑い患者を報告した。このうち23人が検査により、黄熱感染が確認された。最も流行の激しかったのはBoké地域であった。(既報参照)

WHOは保健省に対し、リスク評価と流行対策実施の支援を行っている。WHOはEC人道支援事務局( ECHO )の支援の元で、Bokéでの流行調査のために、GOARNから疫学者、昆虫学者、ウイルス学者のチームを派遣した。

GAVI( Global Alliance for Vaccines and Immunization )の緊急用黄熱ワクチン在庫80万人分と、保健省が定期予防接種用に保有していた黄熱ワクチン10万人分を用い、高度流行地域4カ所( Boké, Boffa, Gaoual, Koundara )で大規模予防接種キャンペーンが実施される。この予防接種キャンペーンはWHOと、EC, MSF( 国境なき医師団 )ベルギー、UNICEFなどの協力組織の支援により実施される。

### 米国での大腸菌O157流行

CDC/MMWR 2005; 54:1277-80 2005年12月22日

2004 ~ 2005年の間に、ノースカロライナの農業フェア、フロリダのフェスティバル、アリゾナの触れあい動物園で、3件の大腸菌O157:H7株感染の流行が発生した。

ノースカロライナでは患者108名で、うち15名の溶血性尿毒症症候群( HUS )が報告され、フロリダでは患者63名で、うちHUS 7名、アリゾナでは患者2名であった。死亡者はみられなかった。感染の発端は、これらのイベントでの動物ふれあいコーナーを訪れた子供であった。

この報告では、これらの流行の調査結果をまとめた上で、大腸菌O157:H7の人獣共通感染を減らす適切な予防策の必要性を説いている。

#### ノースカロライナ

触れあい動物園に行った者は78%、平均年齢は5歳( 1 ~ 61歳 )、女性は59%であった。環境サンプルにて大腸菌O157:H7の汚染が確認された。特定の飲食物や水浴びとの関係はなかった。

#### フロリダ

共通する食べ物や水はなく、動物への曝露が関係し、ヒト検便、動物検便、環境サンプルからO157:H7が検出された。

#### MMWR Editorial Note

ノースカロライナの流行では、肥料に汚染された場所における動物との直接的接触、フロリダの流行では、動物との直接・間接的接触、アリゾナの流行では、ふれあいコーナー隣接の遊び場等が問題となった。2001年にCDCは、動物と接触する場での腸管由来病原体のリスク回避のためのガイドラインを出している。2005年3月に国立獣医公衆衛生協会はスタッフと訪問者における疾患伝播に関して、手洗い、会場設定、動物のケアと管理、リスクコミュニケーションなどの指針を出した。

### インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/CSR 2005年12月23日 - 更新50

インドネシア保健省は、新たにH5N1鳥インフルエンザウイルス感染患者2名を確認した。

1例目はCentral Jakartaの8歳の少年で、12月8日に発熱と咳で発症した。13日に入院し、15日に死亡した。家族や濃厚接触者は監視下に置かれ、感染の有無につき検査を受けたが、今のところ無症状である。少年の感染源同定と、住居付近の鳩からの検体の調査が行われている。

2例目はEast Jakartaの39歳男性で、12月9日に発熱、頭痛、咳、息切れがあったと報告されている。12月11日に入院し、12日に死亡した。家族と濃厚接触者は監視下にあり、感染源の調査中である。住居での家禽類の飼育はなかったものの、近隣に鶏や他の鳥類が認められている。これらの鳥が感染源であるかどうかにつき、検査中である。

新たな確定例が加わって、インドネシアにおいては16例となり、うち11例が死亡している。

### ニューヨーク市内の病院の新生児/産科病棟での結核院内感染事例 2003年

CDC/MMWR 2005; 54:1280-1283 2005年12月23日

結核菌の空気感染に曝露された乳幼児を評価することは、公衆衛生の優先事項である。感染した場合、2歳以下の小児は髄膜炎などの重篤な結核を生ずるリスクが高い。

2003年12月、ニューヨーク(以下NY)市の病院Aの新生児/産科病棟に勤務する外国籍の看護師が、肺結核と診断された。看護師は11年前に結核検査が陽性であったにもかかわらず、潜伏結核の治療を拒否していた。NY市健康精神衛生部結核コントロール局(BTBC)、A病院、CDCにより、新生児/産科病棟での接触者の検診を含む調査が行われた。調査結果の概要をまとめたこの報告によると、約1,500名の患者がこの看護師と接触があったが、評価できない者が多かった。検査を受けた中で、4人の新生児はツベルクリン反応陽性であり、最近の結核菌感染によるものと考えられた。状況により接触者検診を実施するのが困難であること、潜伏結核に有効な検査及び、医療従事者の結核感染と、それに続く医療従事者からの感染を防ぐための対処プログラムの重要性を示すものである。

この看護師はフィリピン出身であるが、病院Aでの採用時検診でツベルクリン反応15mmの硬結を示して陽性の診断を受けたが、フィリピンでは結核が蔓延し、ツベルクリン反応陽性が多く、通常は潜伏結核の治療を受けないことから治療を拒否した。2003年9月にこの看護師は発症した。

感染性のあった期間は2003年9月1日~11月29日と定義された。この間に夜勤60回を行い、スタッフ32人、新生児613人、産科病棟患者900人が曝露された可能性があり、接触調査が実施されたが、接触者には以下の方法で通知された。1)接触者への書留郵便、2)地区小児科へのファクス通知、3)市の予防接種登録と児のマッチング。接触者全てに対して無料で診療が行われたが、これにはツベルクリン反応を含み、必要であれば胸部レントゲン検査・喀痰検査も行われた。

### 鳥インフルエンザA/H7N7型株のヒト・ヒト感染伝播 - オランダ 2003年

Eurosurveillance Monthly Release, December 2005, Vol. 10, Issue12

2003年にオランダ国内の養鶏施設で、高病原性鳥インフルエンザウイルスA/H7N7型株の流行が発生した。

養鶏場従事者86名とそれらの家族内接触者3名で、RT-PCR法によって同ウイルスによる感染が確認された。症状は主に結膜炎であった。

オランダでのインフルエンザA/H7N7型株のヒト・ヒト感染伝播の広がりリスク因子を決定するため、感染した養鶏場従事者の家族について、後ろ向きコホート研究が実施された。合計で、血液検体を提供した対象者56名( 全対象者62名 )中33名( 58.9% )が、初発患者の発症から少なくとも3週間後に採取された単回の回復期の血清検体を用いた検査で、抗H7抗体陽性が確認された。家族8名( 12.9% )が症状( 結膜炎および/あるいはインフルエンザ様疾患 )を有し、そのうちの5名中4名( 80.0% )が検査で抗体陽性となった。単変量解析では抗体陽性の有意なリスク因子として、少なくとも2カ所のトイレの所有、ペットの鳥類、布製ハンカチの使用が明らかとなった。A/H7N7型株感染に対する多変量ロジスティック回帰分析は行えなかった。無症状のH7型株患者との接触者における、更なる抗体陽性率調査を実施する必要がある。

最終的に以下のことが勧められる。1) 家族は、布製ではなくディスポの紙製ハンカチを使用する、2) A/H7N7型株に曝露された養鶏場従事者の家族は、一般的な衛生対策を強力に行う、3) 将来、動物でのA/H7N7型株感染の際に曝露される養鶏場従事者にオセルタミビル予防内服が行われる場合は、A/H7N7型株感染患者の家族に対しても考慮する、4) 鳥インフルエンザウイルスの家族内伝播に関する役割を決定するため、今後の鳥インフルエンザ流行の際には、養鶏場従事者の屋内飼育ペット鳥類のスクリーニングおよびモニターを行う、5) 新たなパンデミック株発生に繋がる可能性のあるヒト・ヒト感染伝播のリスクを評価するため、無症状のH7型株抗体陽性者との接触者に対する更なる血清学調査を実施する。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

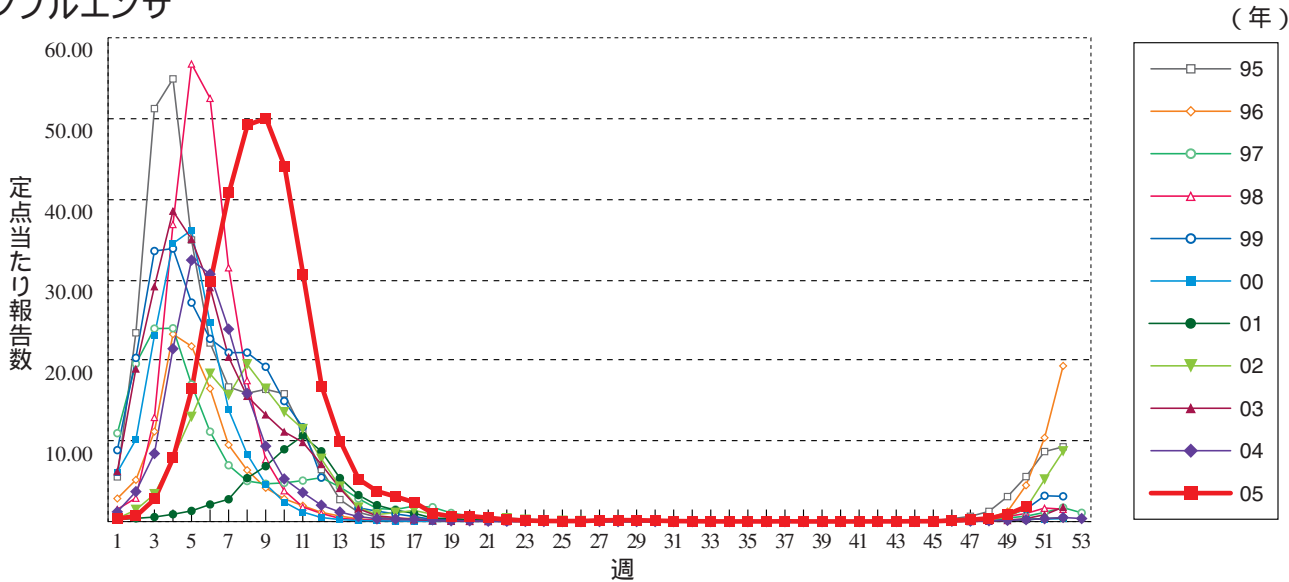
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

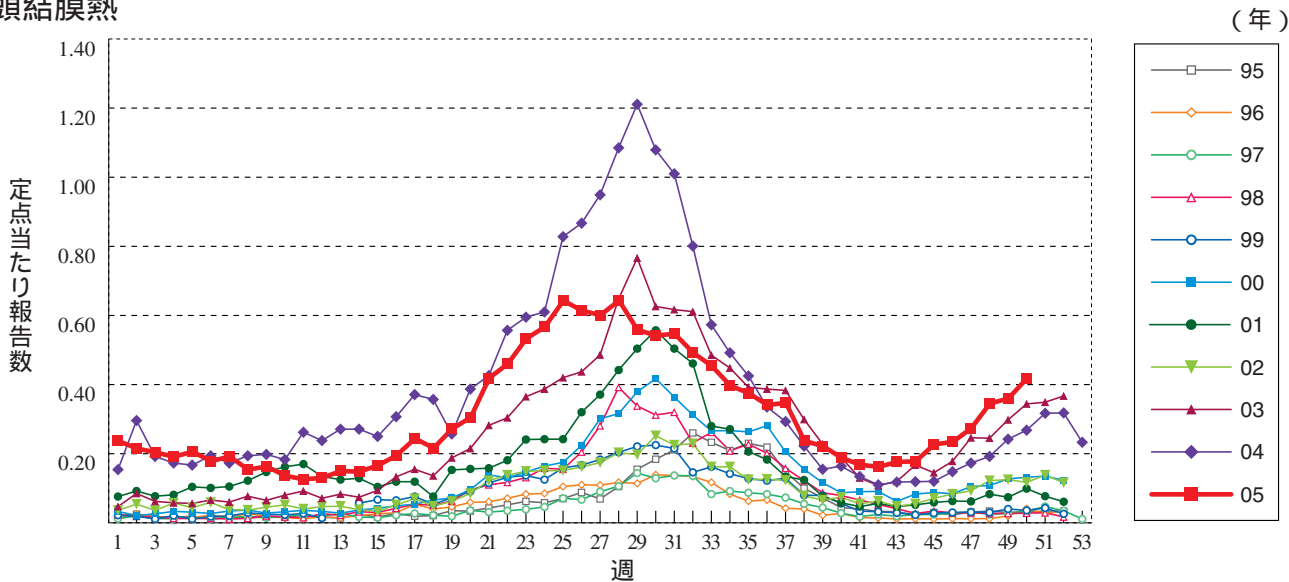


**グラフ総覧(50週)**

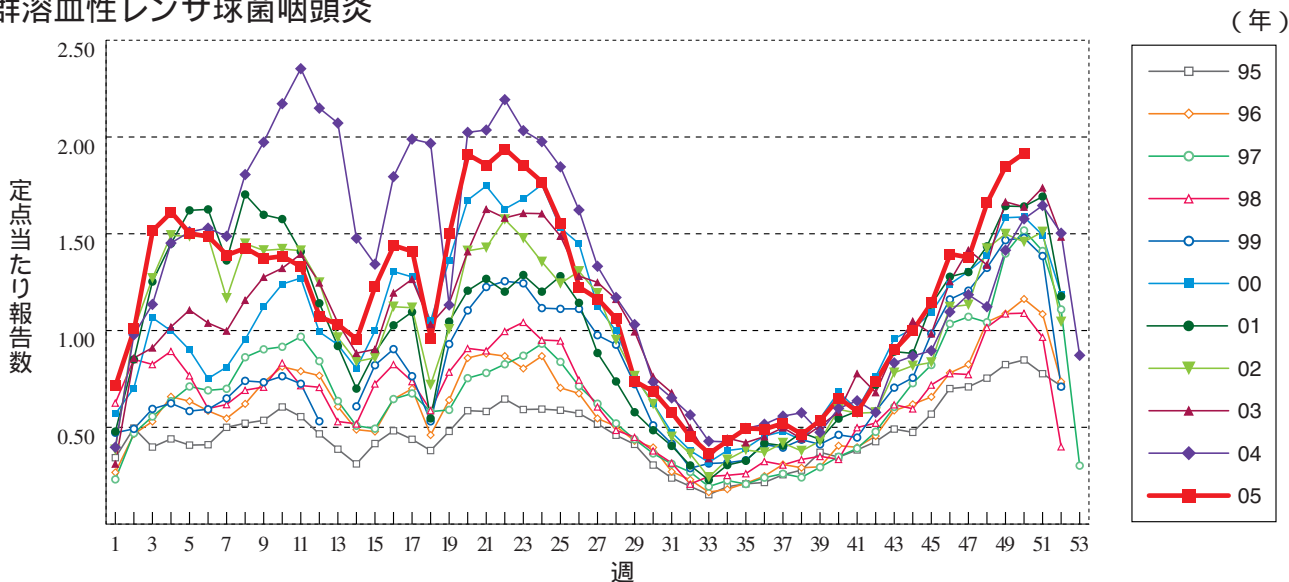
**インフルエンザ**



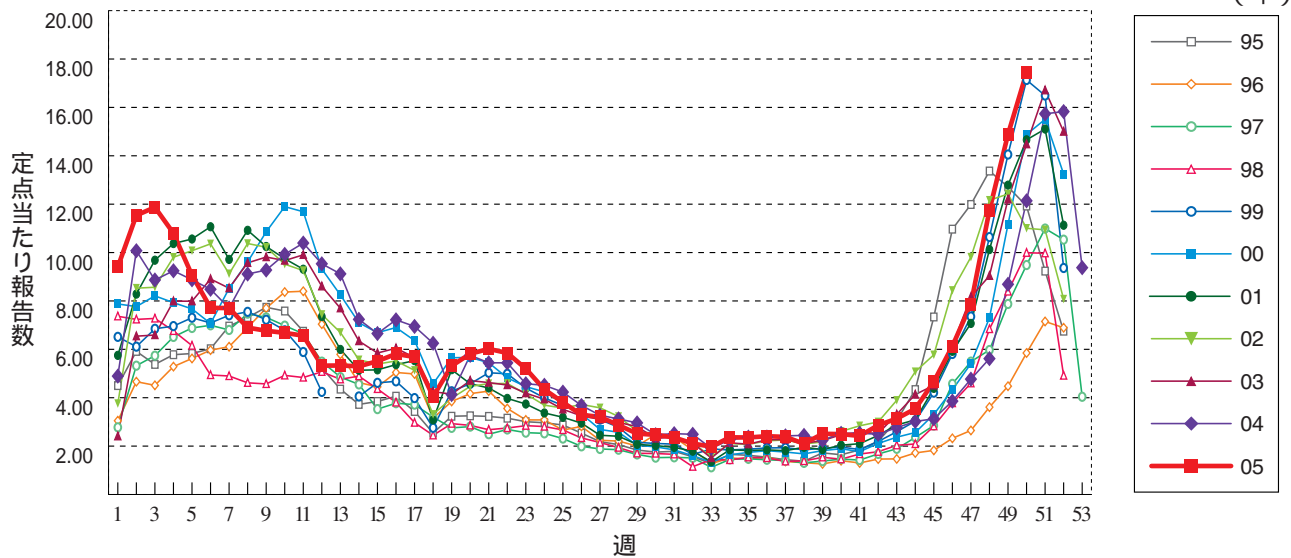
**咽頭結膜熱**



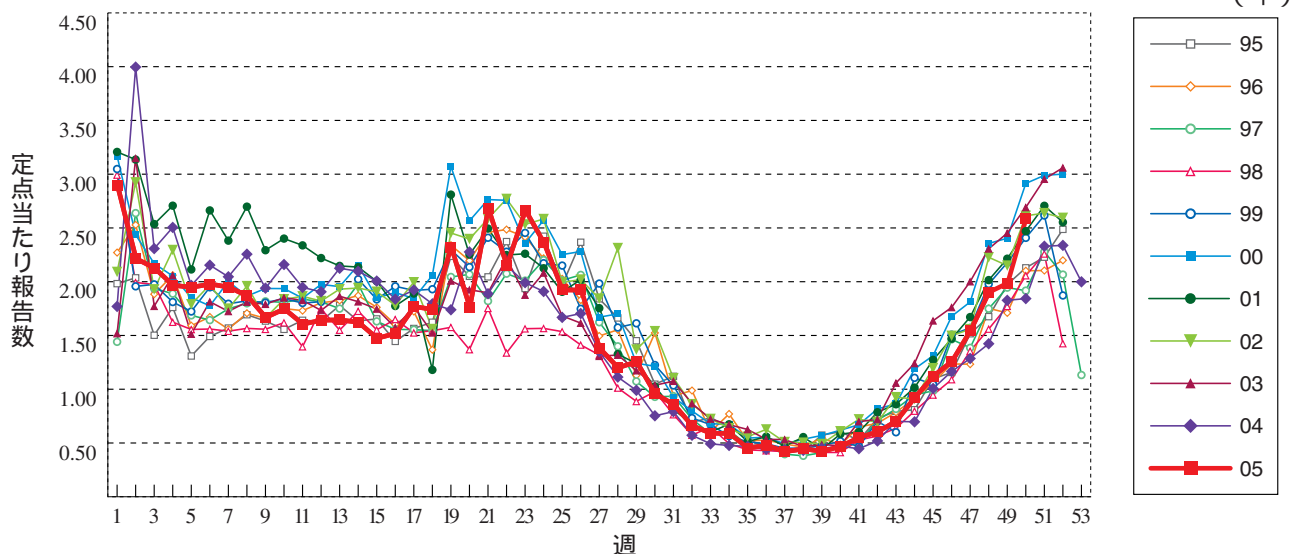
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



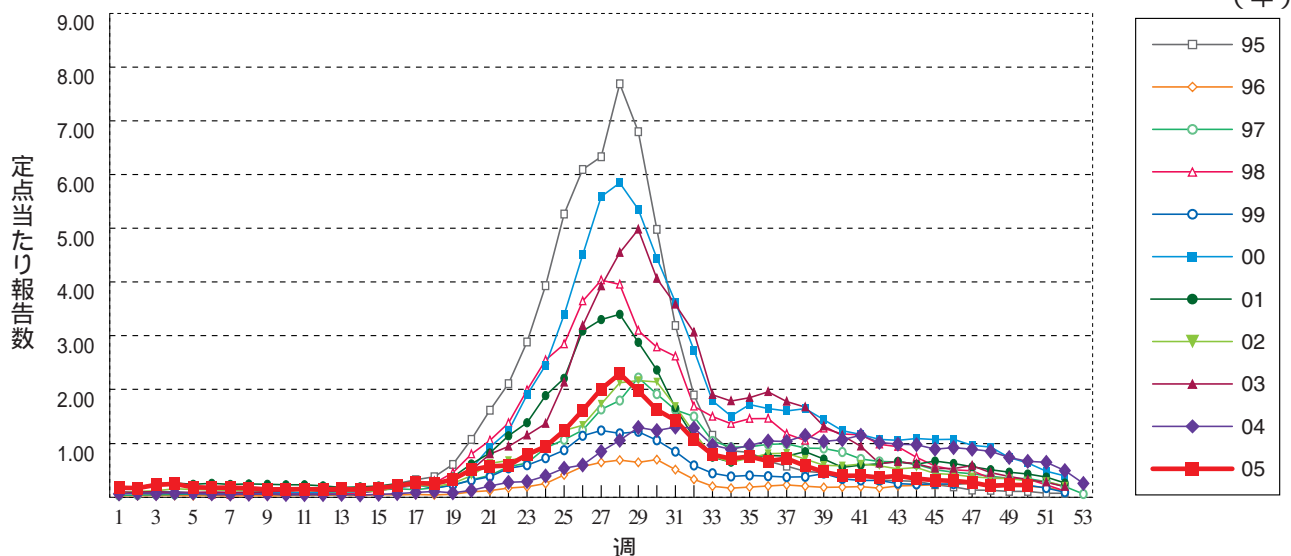
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



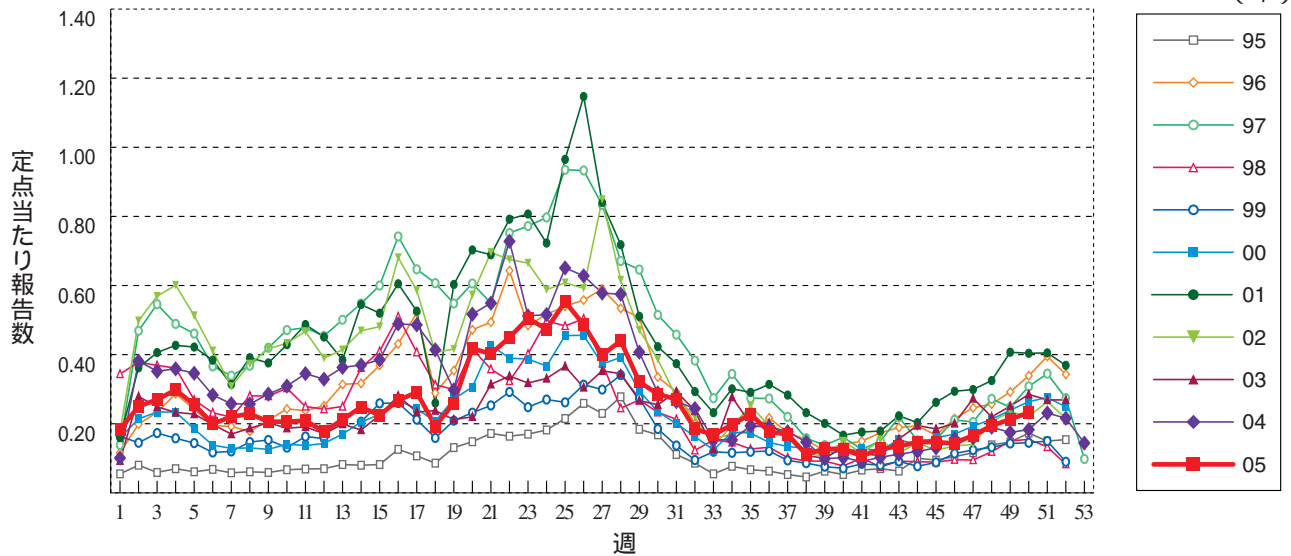
**水痘**



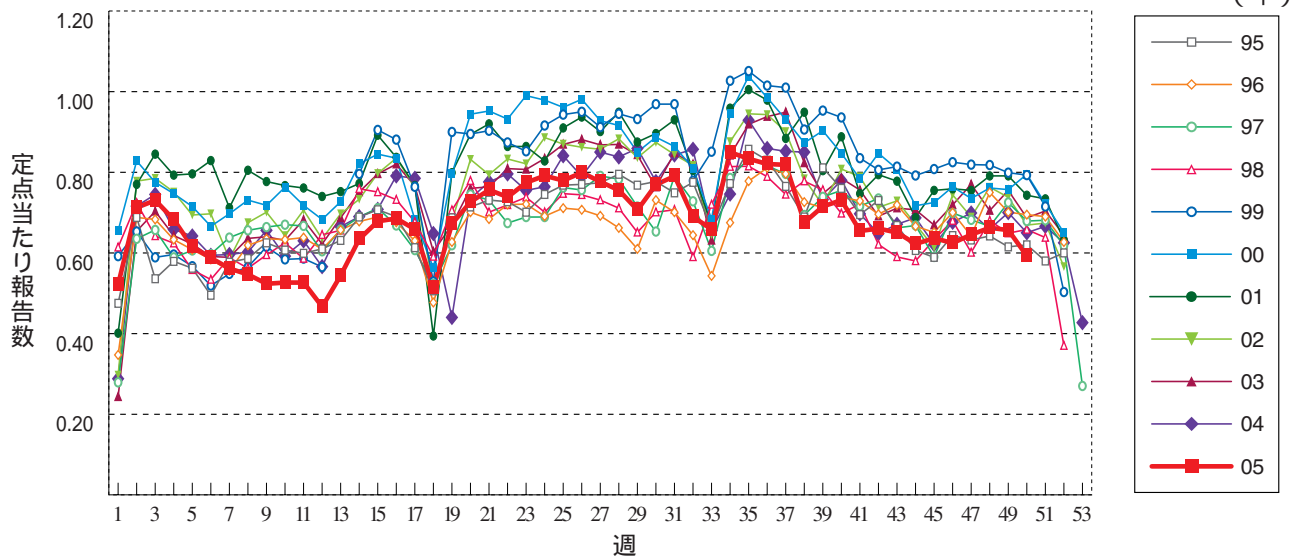
**手足口病**



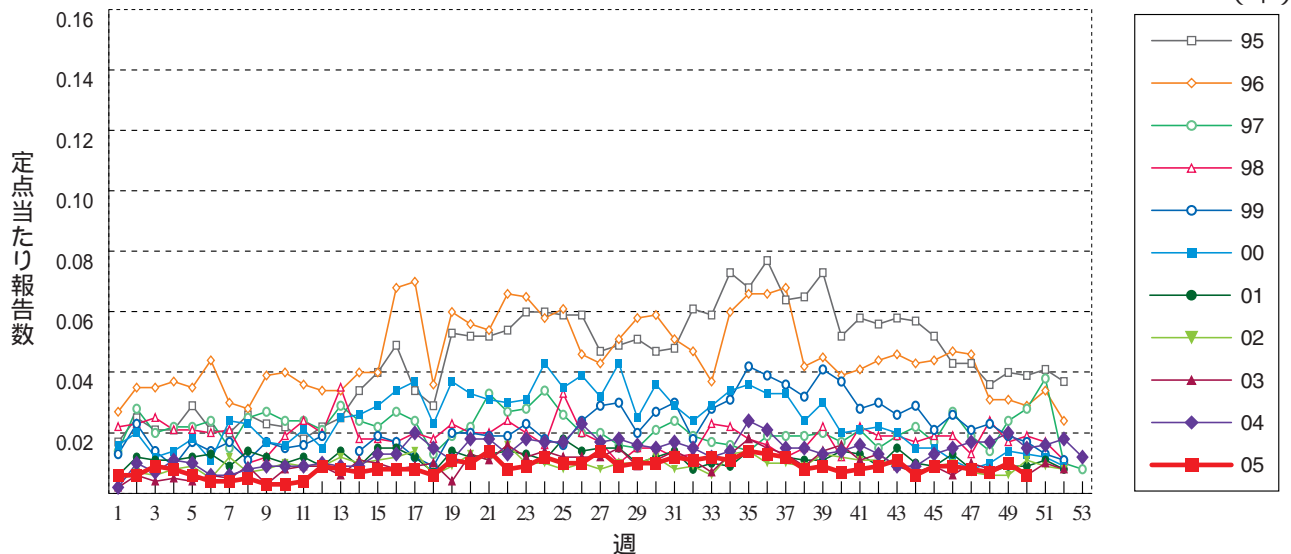
伝染性紅斑



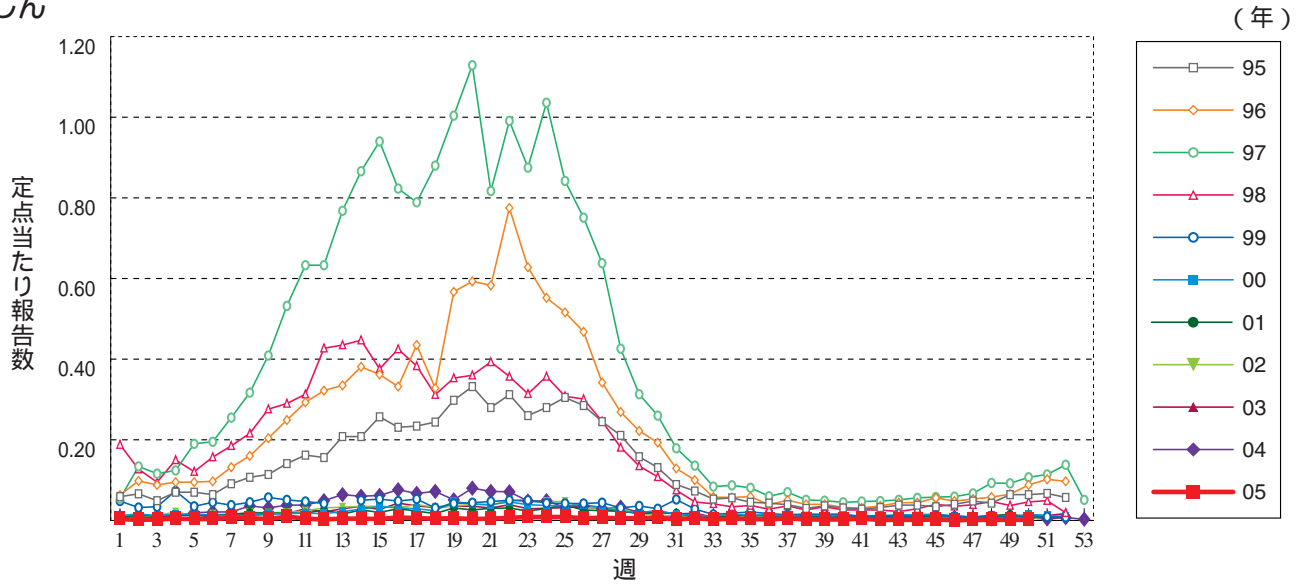
突発性発しん



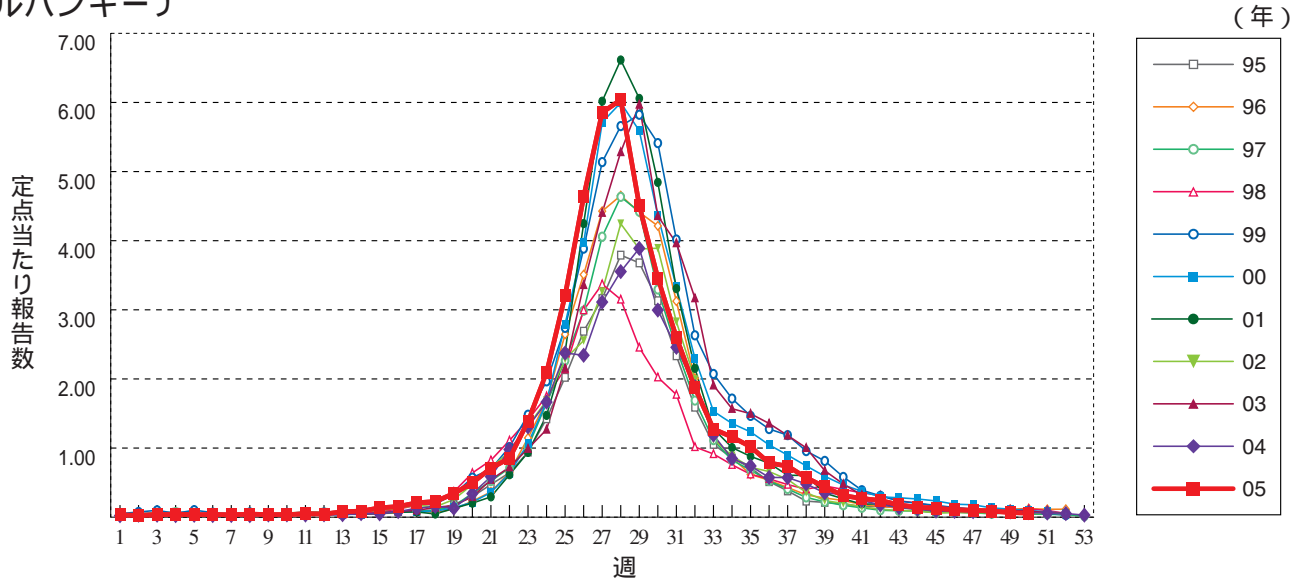
百日咳



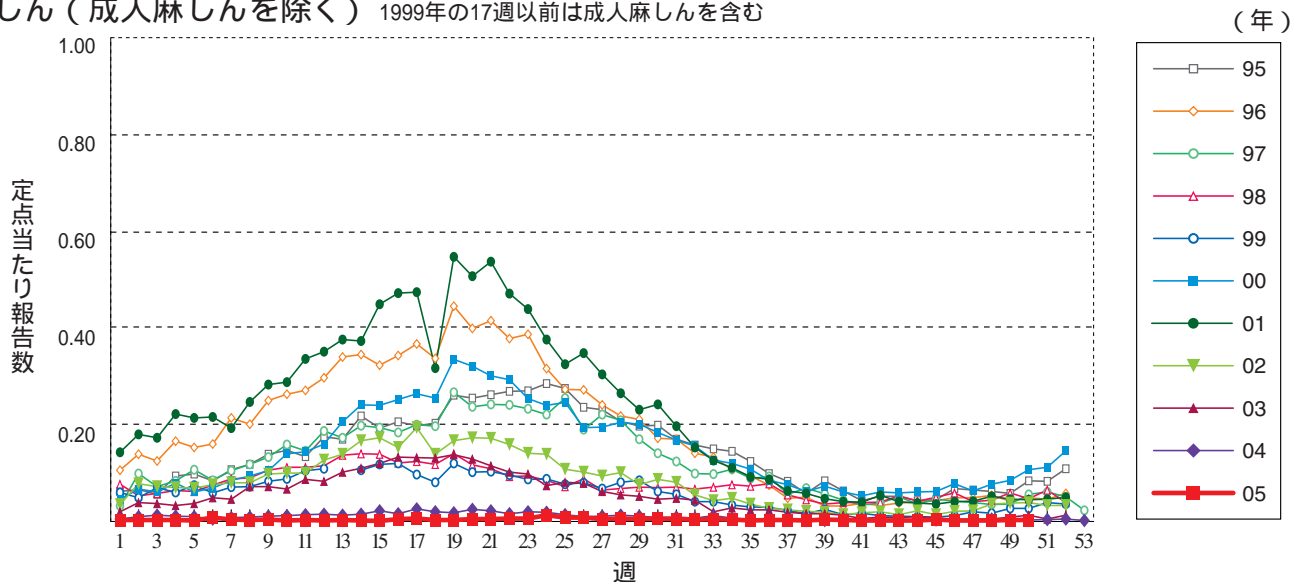
風しん



ヘルパンギーナ

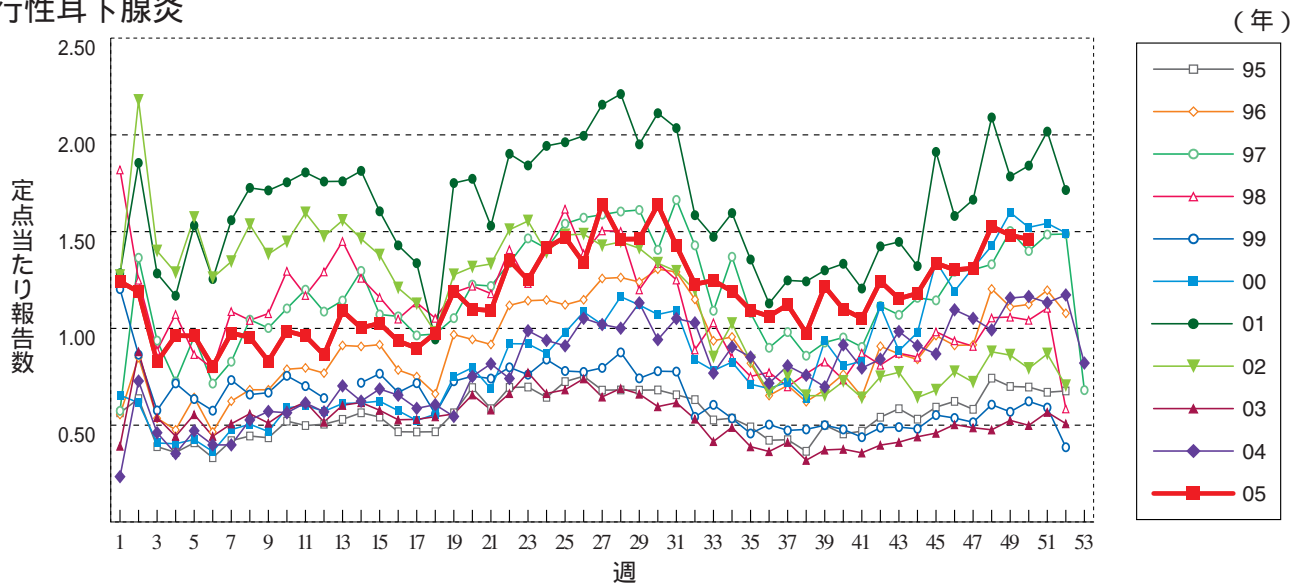


麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の17週以前は成人麻しんを含む

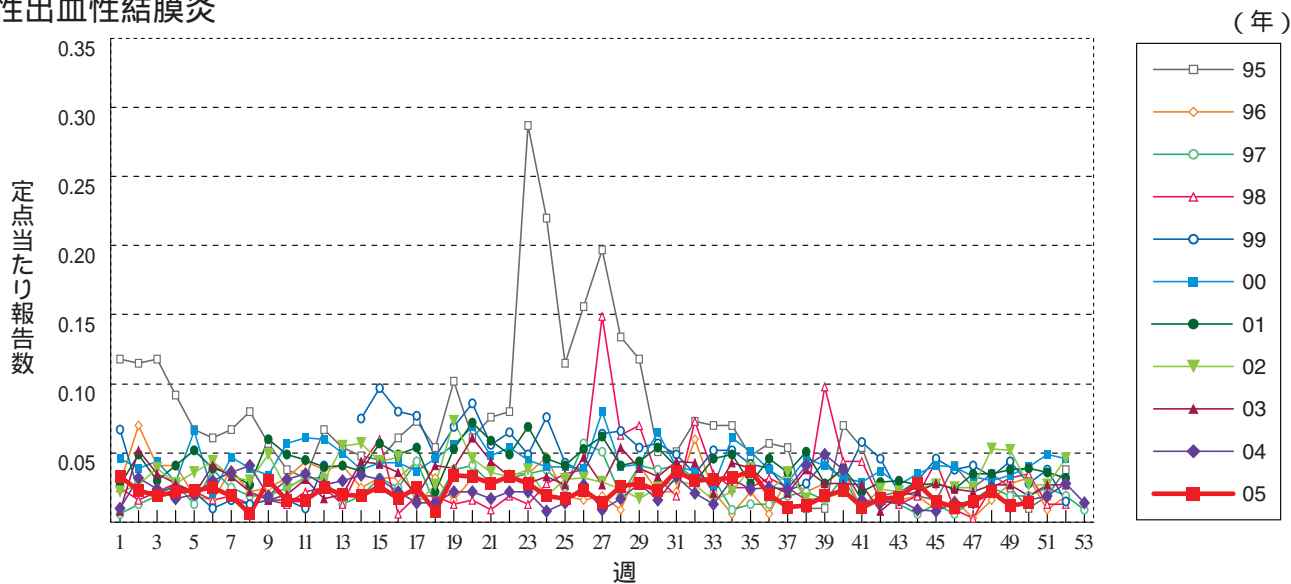




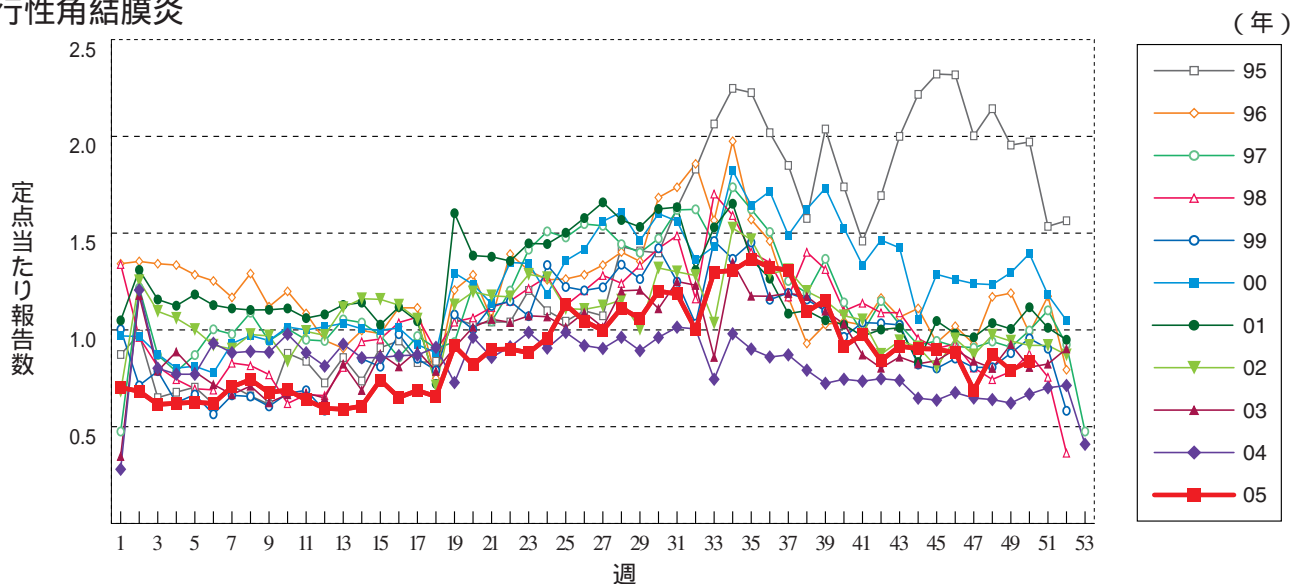
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

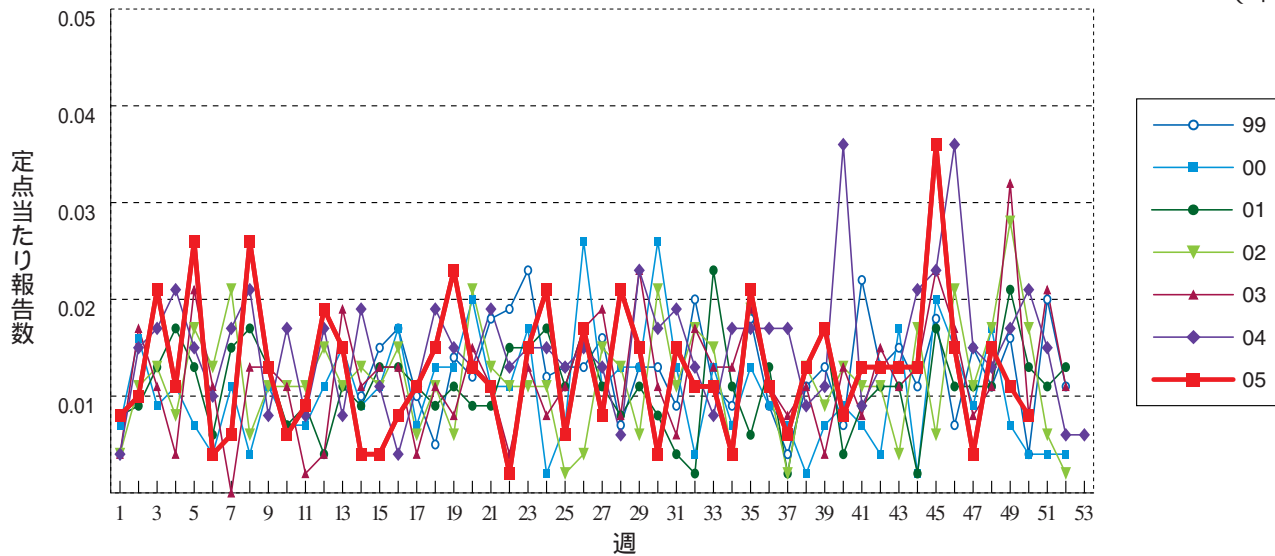


流行性角結膜炎



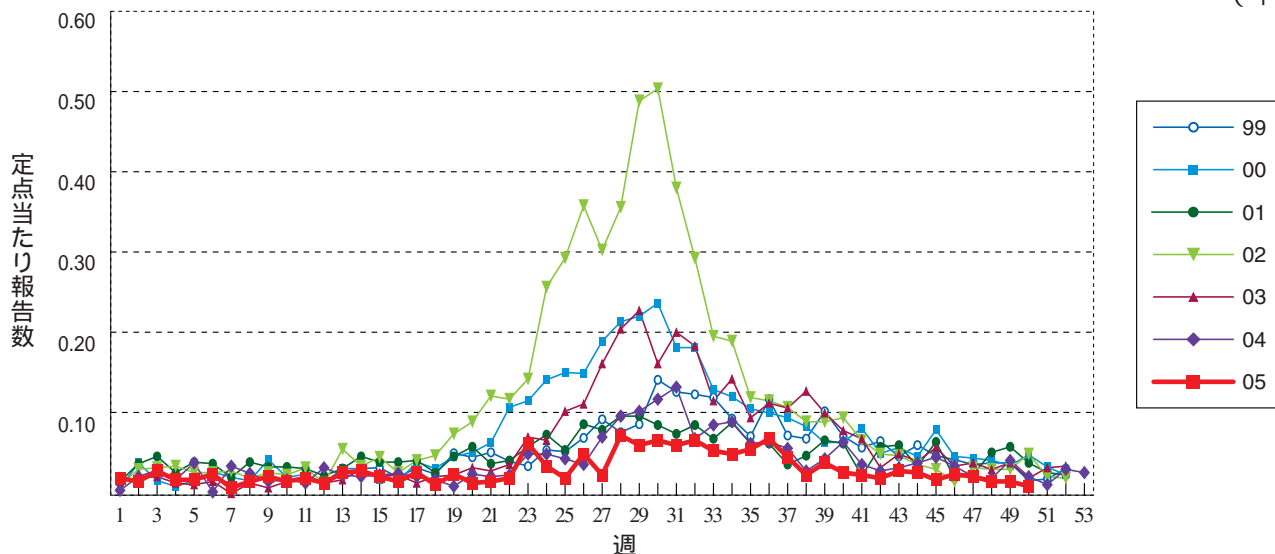
細菌性髄膜炎

(年)



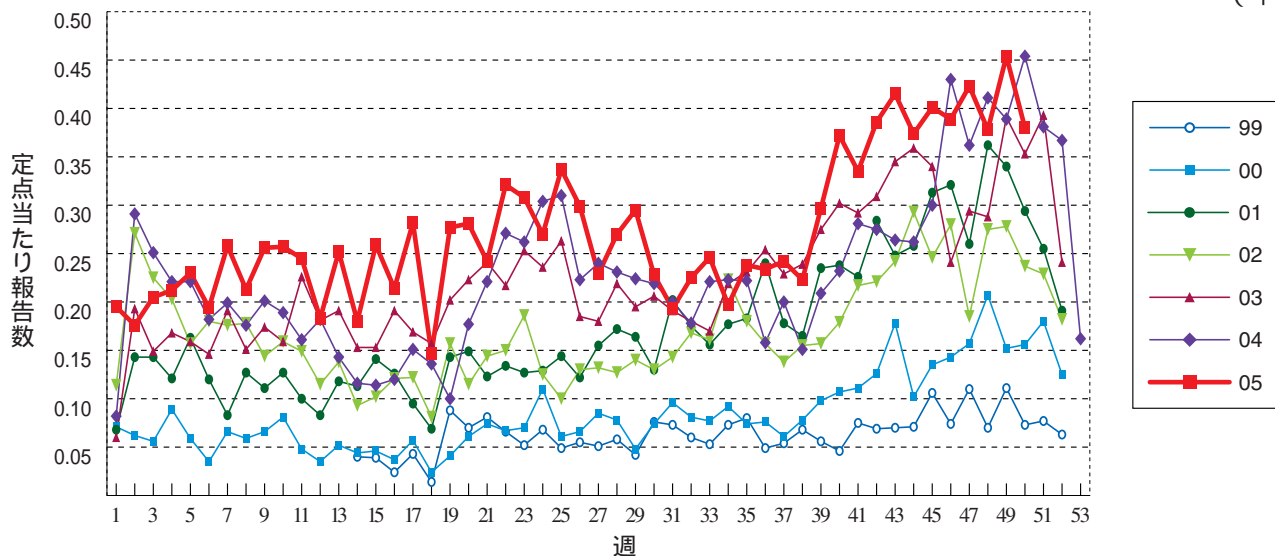
無菌性髄膜炎

(年)



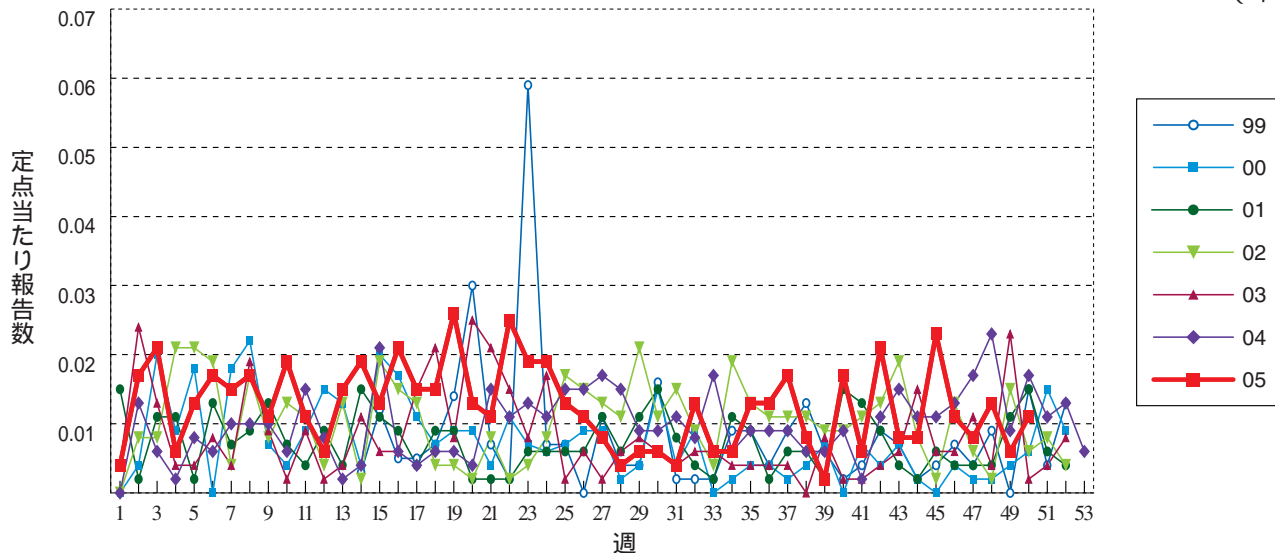
マイコプラズマ肺炎

(年)



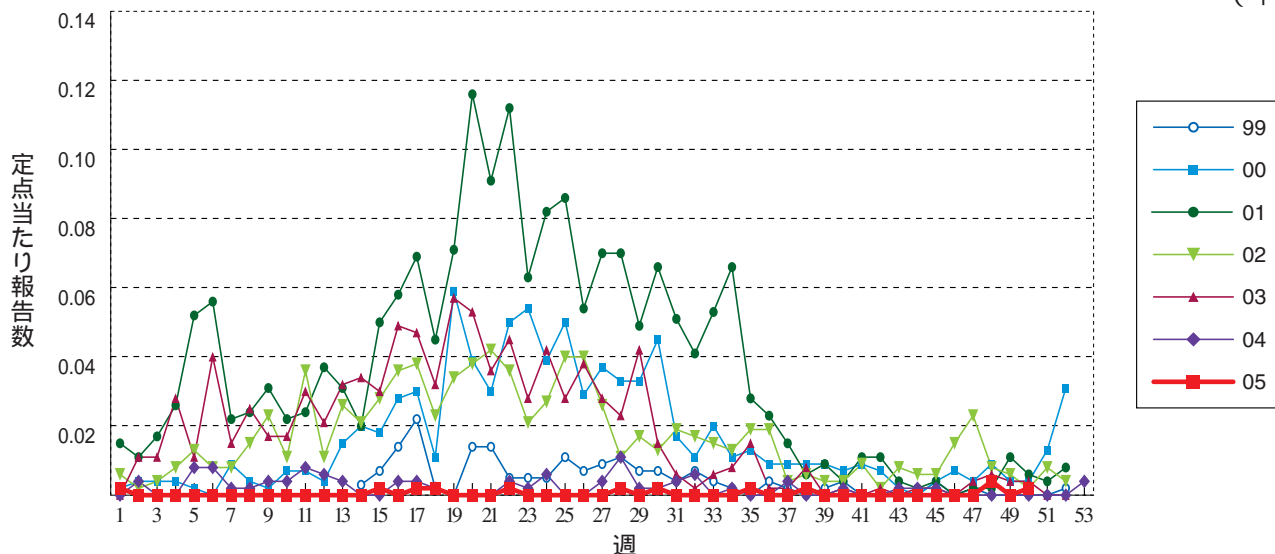
クラミジア肺炎 ( オウム病を除く )

( 年 )



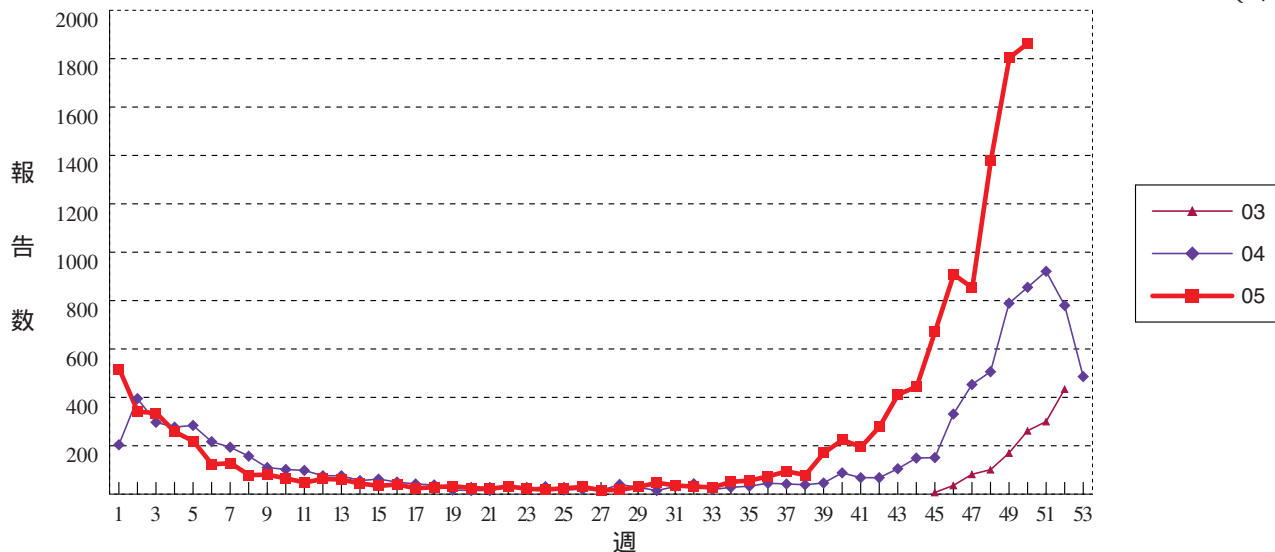
成人麻しん

( 年 )



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。

( 年 )

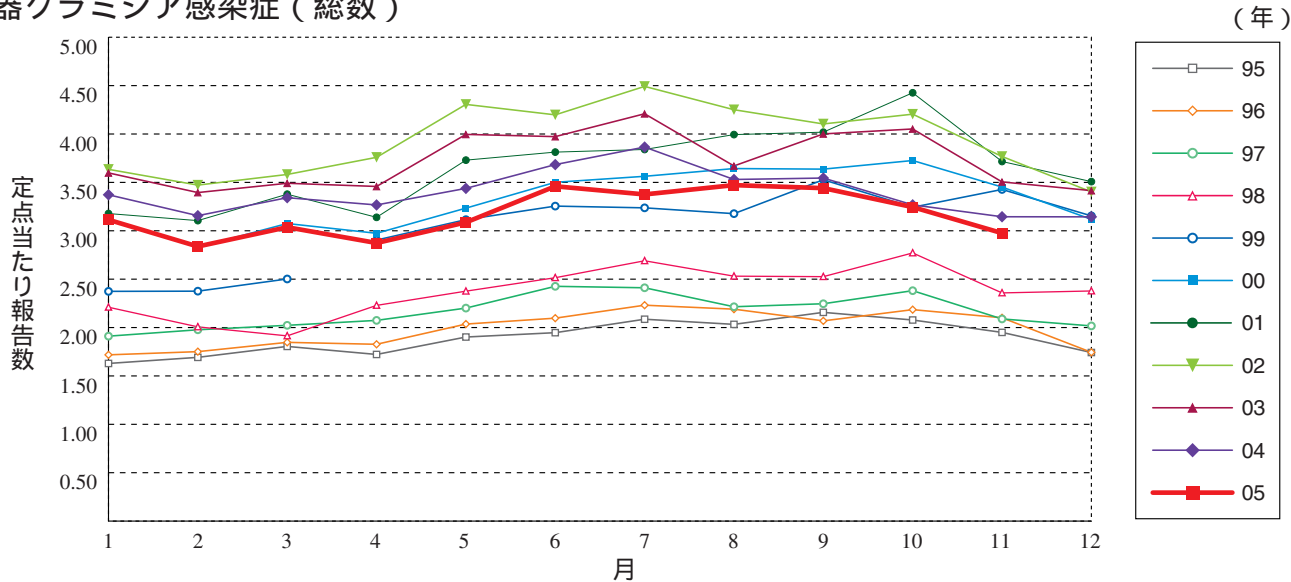




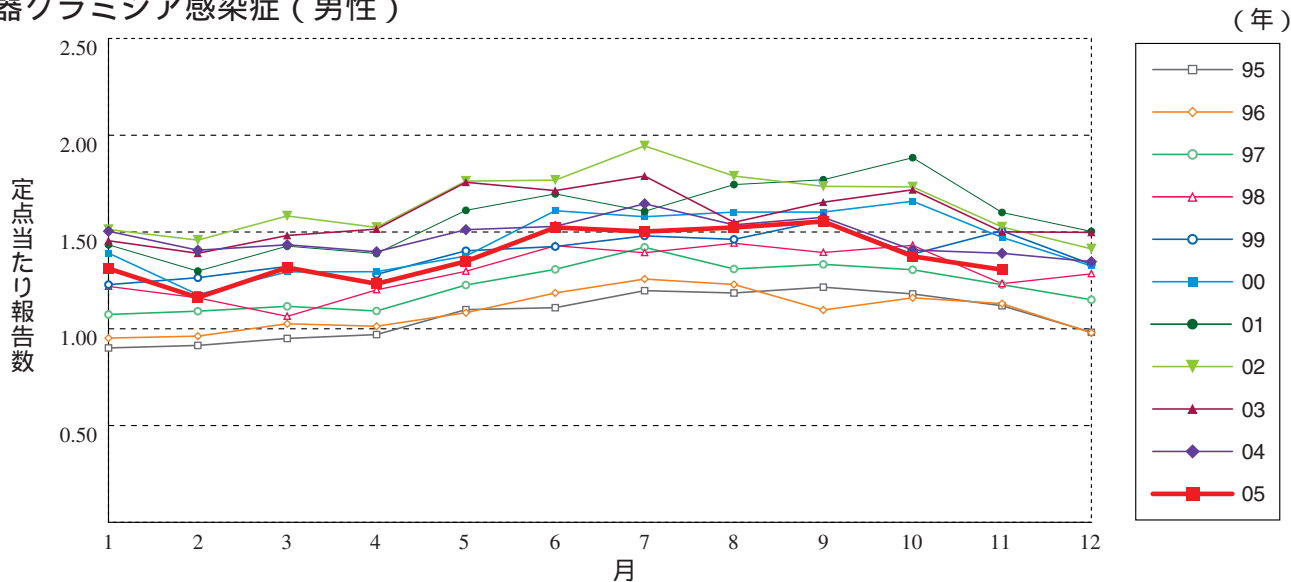
**グラフ総覧( 11月 )**

注 )1999年4月以降は定点設定が変更されております。

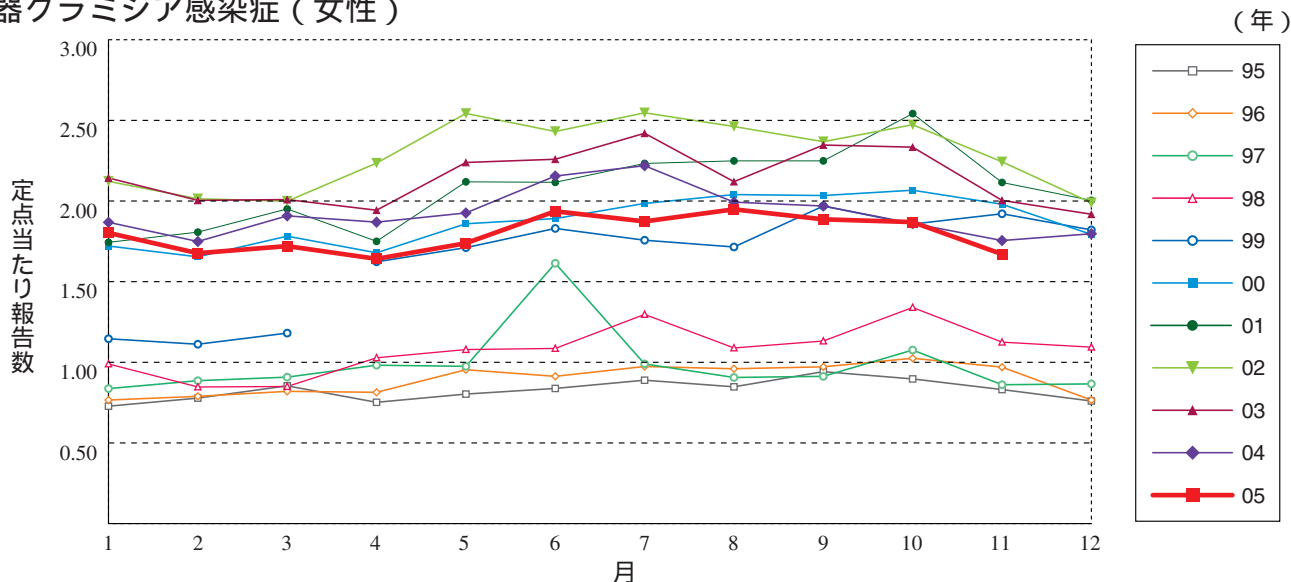
**性器クラミジア感染症 ( 総数 )**



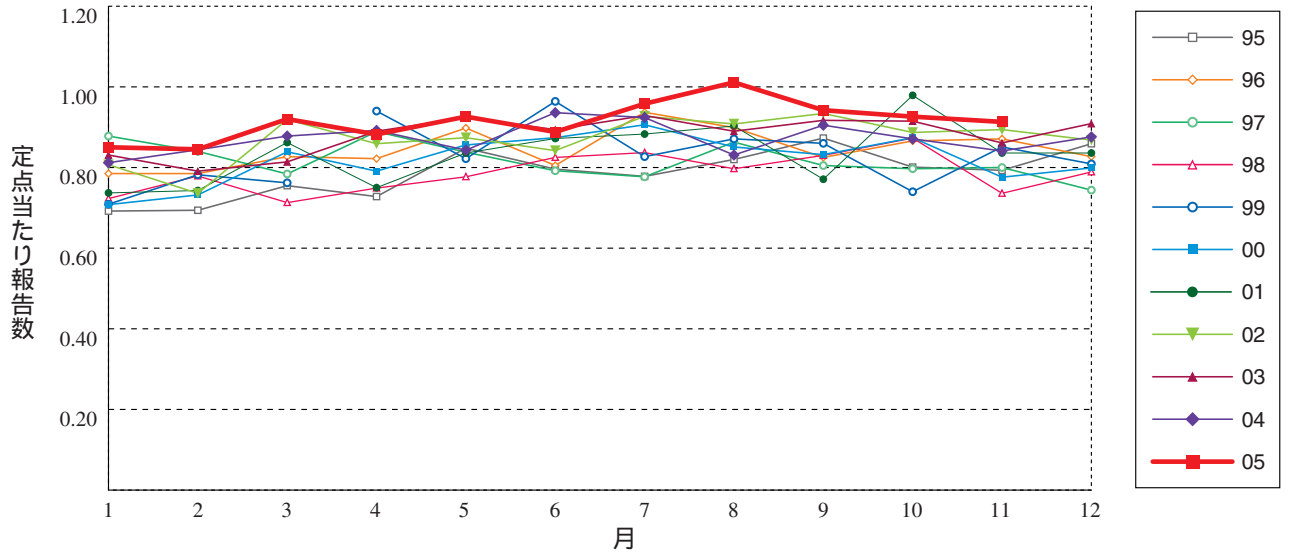
**性器クラミジア感染症 ( 男性 )**



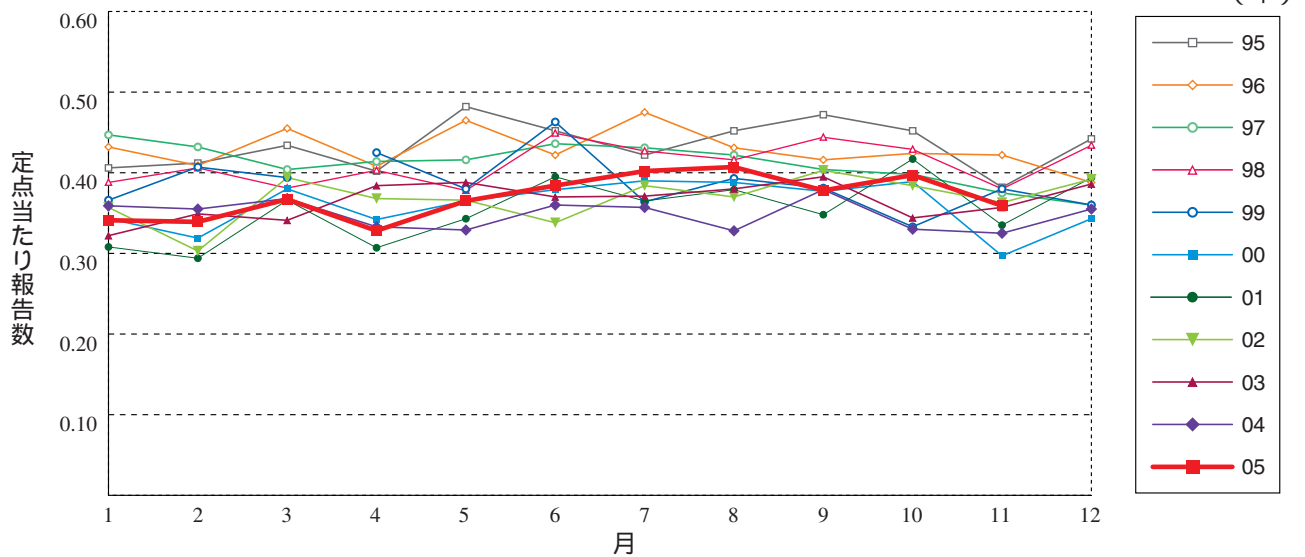
**性器クラミジア感染症 ( 女性 )**



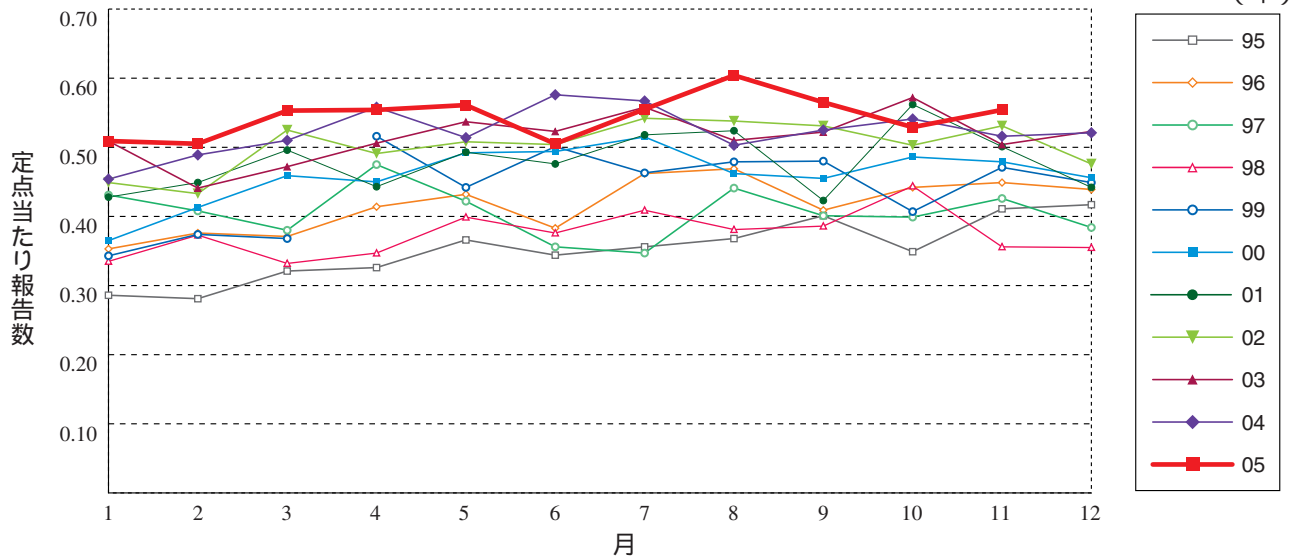
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



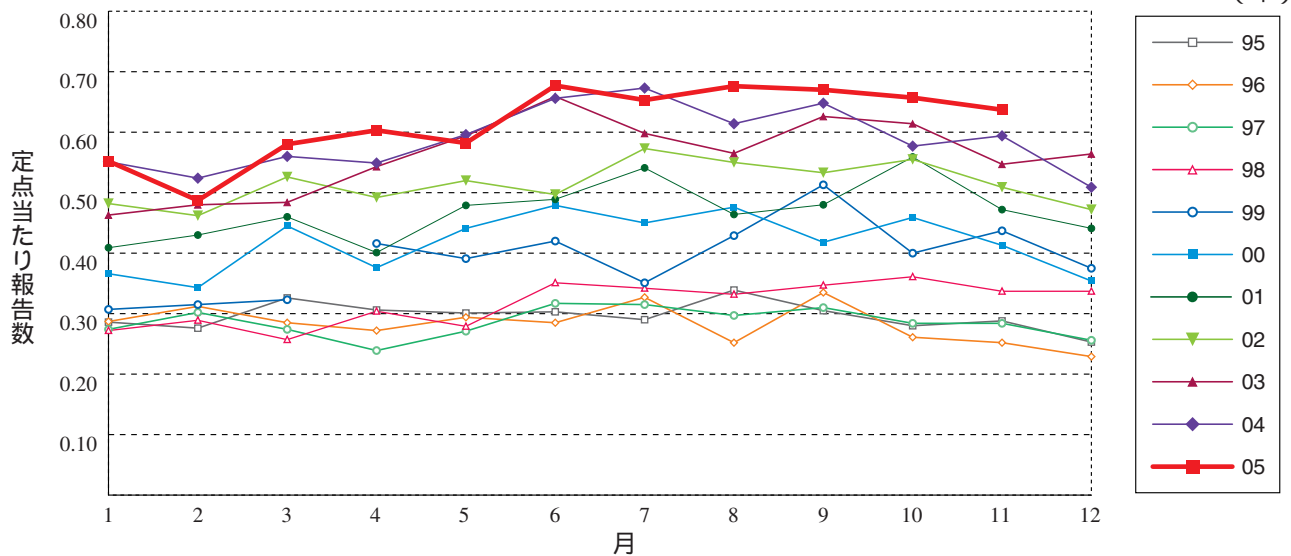
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



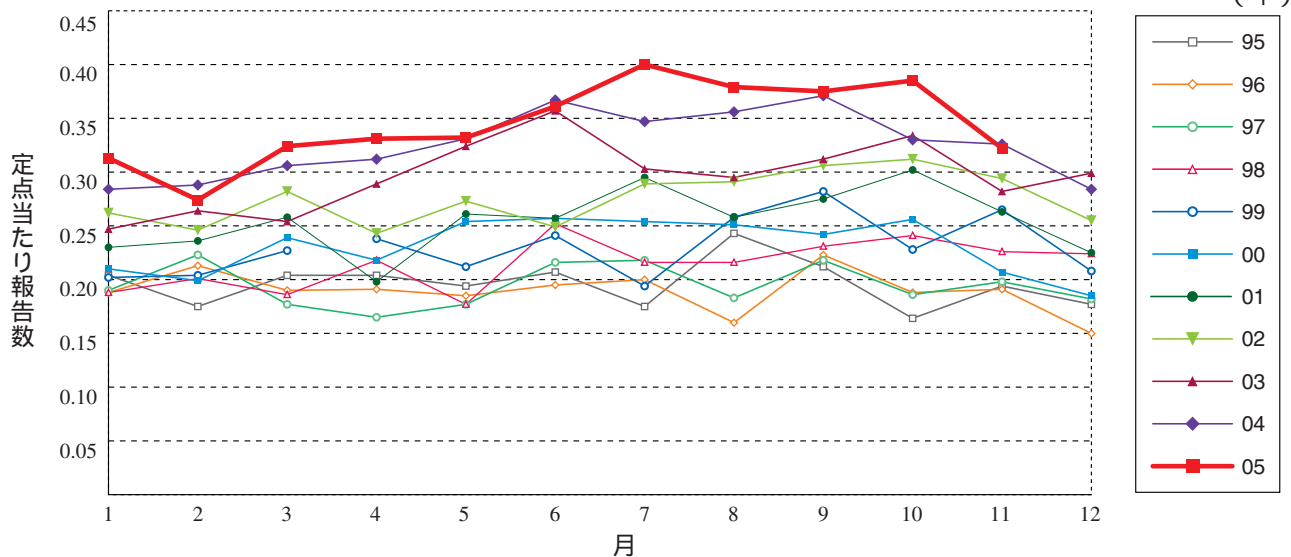
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



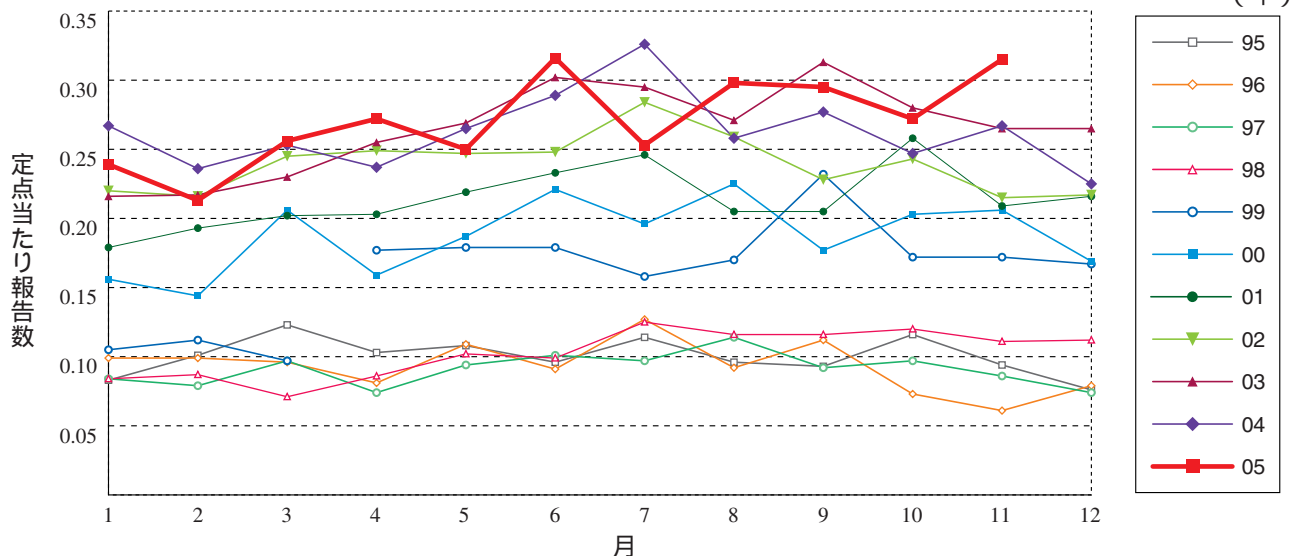
尖圭コンジローマ ( 総数 )



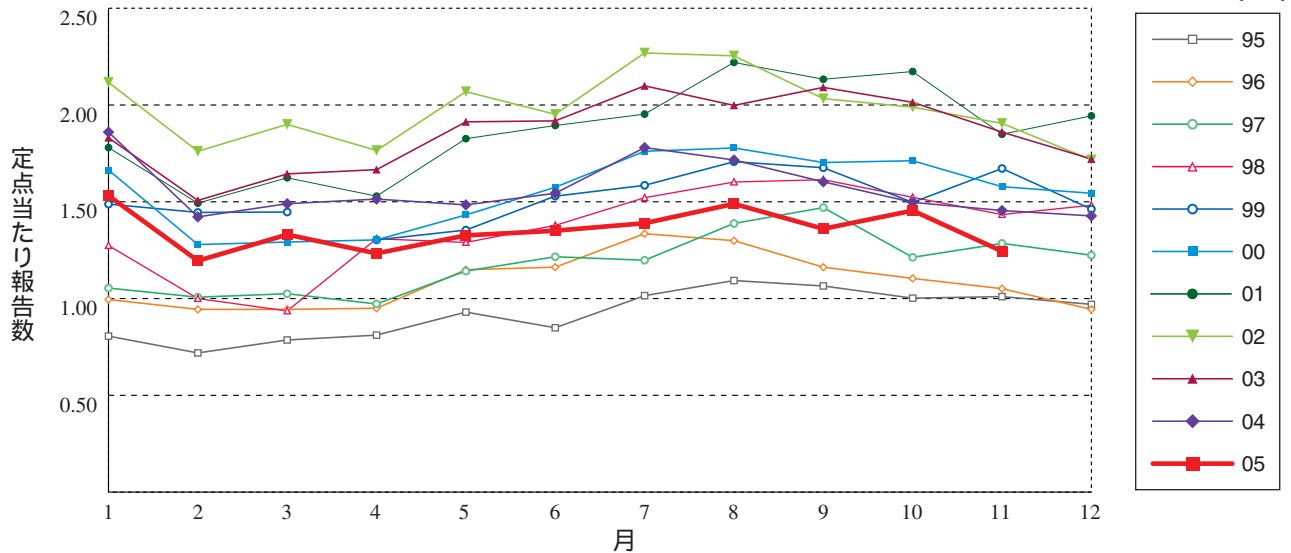
尖圭コンジローマ ( 男性 )



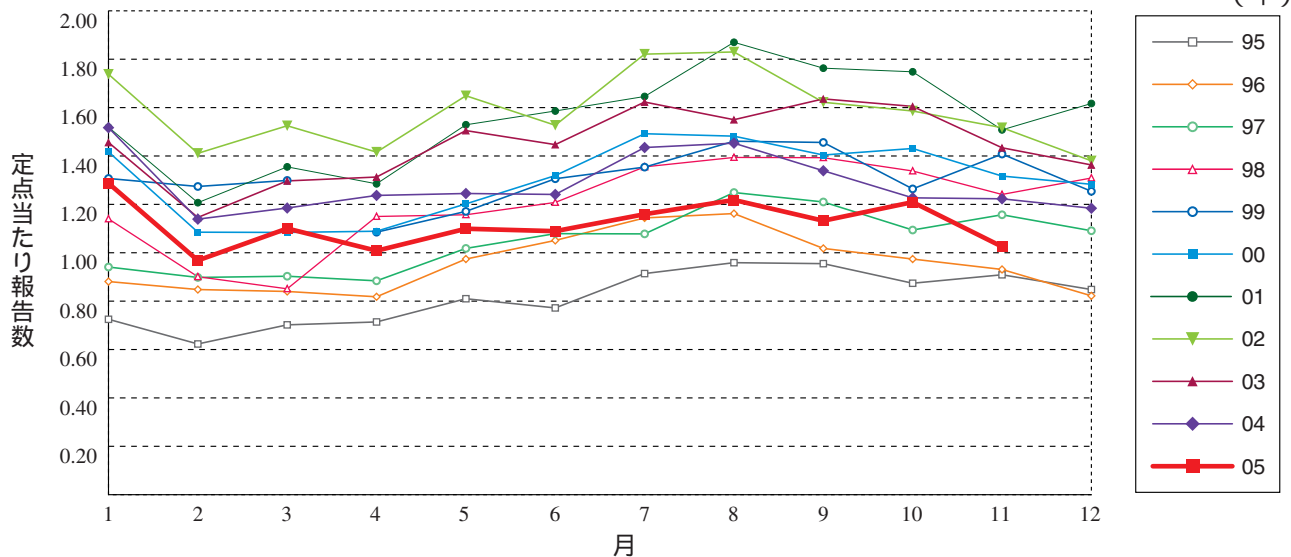
尖圭コンジローマ ( 女性 )



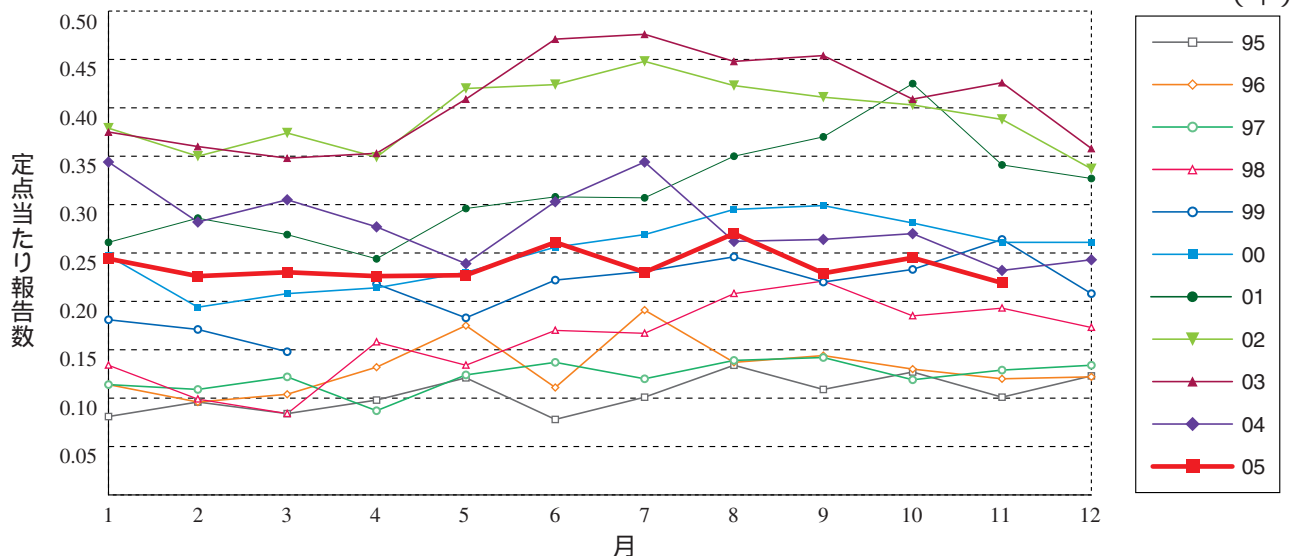
淋菌感染症 ( 総数 )



淋菌感染症 ( 男性 )

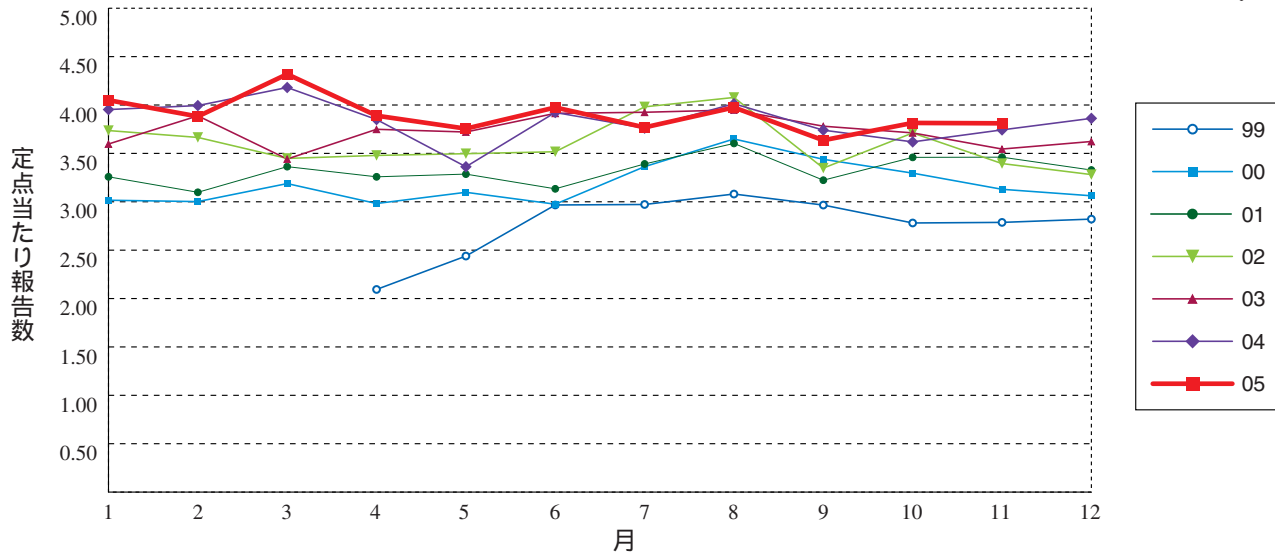


淋菌感染症 ( 女性 )



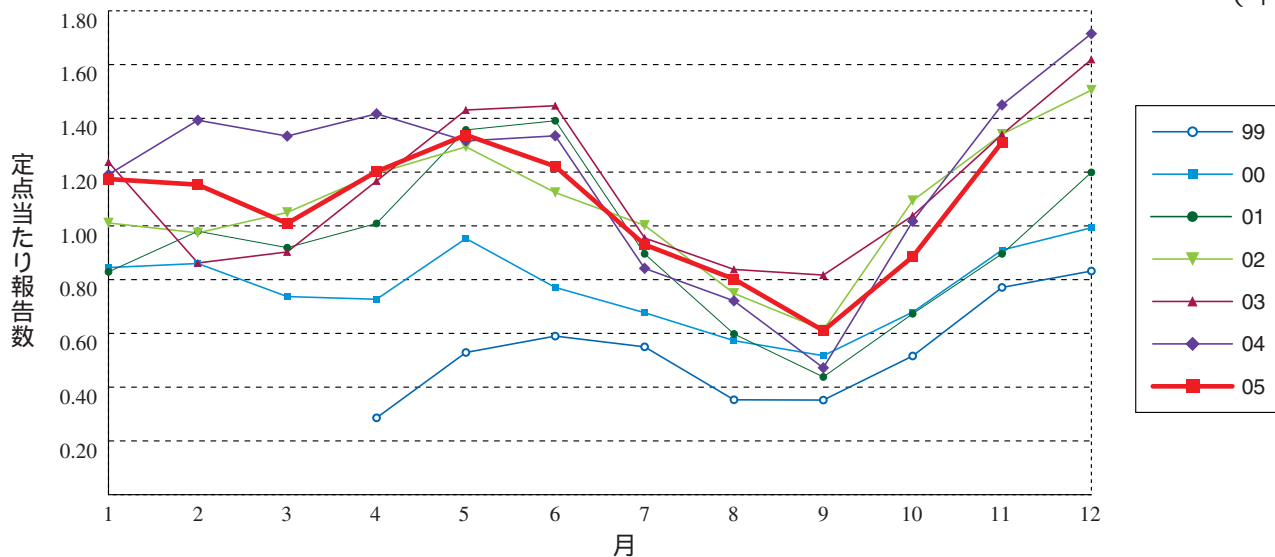
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



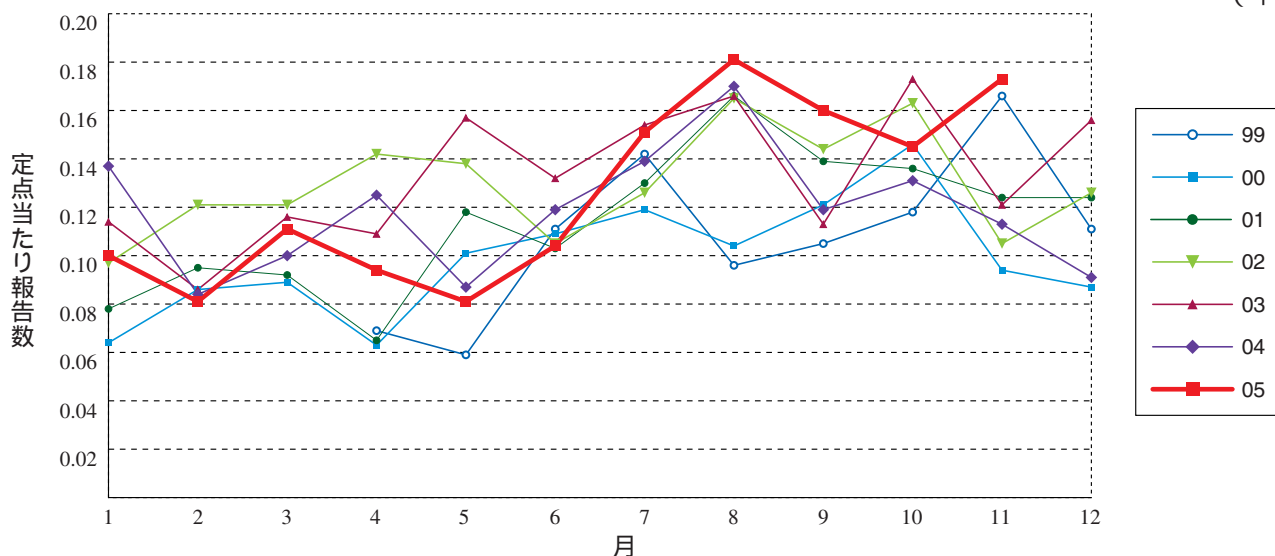
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)







**11月のデータ** 注)12月13日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成17年11月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2728	2.97	837	0.91	584	0.64	1141	1.24	1787	3.81	615	1.31	81	0.17
北海道	203	4.83	60	1.43	31	0.74	71	1.69	48	2.00	17	0.71	2	0.08
青森県	36	2.77	7	0.54	10	0.77	2	0.15	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	42	3.23	15	1.15	8	0.62	15	1.15	106	5.30	9	0.45	14	0.70
宮城県	53	2.94	17	0.94	14	0.78	14	0.78	21	1.75	9	0.75	-	-
秋田県	28	2.00	7	0.50	10	0.71	13	0.93	19	2.38	5	0.63	1	0.13
山形県	13	1.30	8	0.80	5	0.50	5	0.50	34	3.40	14	1.40	1	0.10
福島県	42	2.63	11	0.69	17	1.06	11	0.69	12	1.71	8	1.14	1	0.14
茨城県	117	5.57	10	0.48	8	0.38	21	1.00	34	3.40	-	-	1	0.10
栃木県	36	2.25	14	0.88	7	0.44	24	1.50	43	6.14	1	0.14	-	-
群馬県	145	5.80	21	0.84	10	0.40	52	2.08	48	4.80	18	1.80	3	0.30
埼玉県	192	3.56	30	0.56	25	0.46	37	0.69	22	2.44	10	1.11	2	0.22
千葉県	79	2.03	31	0.79	14	0.36	25	0.64	37	4.11	110	12.22	3	0.33
東京都	174	4.24	97	2.37	54	1.32	87	2.12	125	5.00	39	1.56	8	0.32
神奈川県	119	2.02	51	0.86	28	0.47	50	0.85	30	2.73	11	1.00	-	-
新潟県	23	1.44	7	0.44	3	0.19	22	1.38	64	4.92	10	0.77	1	0.08
富山県	11	1.57	2	0.29	4	0.57	3	0.43	36	7.20	69	13.80	-	-
石川県	20	2.00	13	1.30	3	0.30	3	0.30	26	5.20	2	0.40	-	-
福井県	12	2.40	2	0.40	3	0.60	1	0.20	23	4.60	16	3.20	-	-
山梨県	8	1.33	-	-	-	-	2	0.33	31	3.10	5	0.50	1	0.10
長野県	54	3.38	10	0.63	10	0.63	22	1.38	28	2.55	3	0.27	-	-
岐阜県	25	1.67	10	0.67	4	0.27	23	1.53	29	5.80	6	1.20	1	0.20
静岡県	67	2.23	16	0.53	13	0.43	12	0.40	58	5.80	19	1.90	1	0.10
愛知県	136	2.67	42	0.82	39	0.76	99	1.94	60	4.62	-	-	3	0.23
三重県	30	2.00	9	0.60	4	0.27	15	1.00	34	3.78	-	-	-	-
滋賀県	10	1.11	1	0.11	4	0.44	6	0.67	39	5.57	1	0.14	-	-
京都府	48	2.18	7	0.32	6	0.27	13	0.59	23	3.29	1	0.14	-	-
大阪府	233	3.95	131	2.22	95	1.61	127	2.15	52	3.71	7	0.50	-	-
兵庫県	112	2.43	44	0.96	24	0.52	43	0.93	32	2.46	7	0.54	-	-
奈良県	22	2.44	-	-	4	0.44	10	1.11	34	5.67	6	1.00	4	0.67
和歌山県	9	1.13	3	0.38	2	0.25	2	0.25	39	3.55	4	0.36	-	-
鳥取県	14	2.80	-	-	5	1.00	4	0.80	20	4.00	-	-	-	-
島根県	6	1.00	2	0.33	7	1.17	9	1.50	39	4.88	18	2.25	3	0.38
岡山県	62	3.88	17	1.06	15	0.94	46	2.88	12	2.40	2	0.40	-	-
広島県	42	1.56	13	0.48	24	0.89	16	0.59	98	4.67	61	2.90	9	0.43
山口県	34	2.83	7	0.58	8	0.67	11	0.92	62	6.89	20	2.22	5	0.56
徳島県	15	2.50	5	0.83	4	0.67	5	0.83	16	2.29	-	-	2	0.29
香川県	28	4.00	10	1.43	11	1.57	9	1.29	16	4.00	9	2.25	1	0.25
愛媛県	12	1.09	4	0.36	8	0.73	9	0.82	15	2.50	1	0.17	-	-
高知県	6	1.00	3	0.50	1	0.17	-	-	55	7.86	24	3.43	3	0.43
福岡県	189	5.11	38	1.03	19	0.51	98	2.65	18	1.13	9	0.56	-	-
佐賀県	21	3.00	13	1.86	1	0.14	15	2.14	25	4.17	5	0.83	4	0.67
長崎県	18	1.80	11	1.10	5	0.50	12	1.20	5	0.42	4	0.33	-	-
熊本県	52	4.00	7	0.54	1	0.08	18	1.38	78	5.20	8	0.53	4	0.27
大分県	5	0.50	8	0.80	3	0.30	7	0.70	50	5.00	12	1.20	2	0.20
宮崎県	27	2.45	3	0.27	3	0.27	16	1.45	20	2.86	15	2.14	-	-
鹿児島県	50	3.13	18	1.13	5	0.31	25	1.56	29	2.42	11	0.92	1	0.08
沖縄県	48	4.00	2	0.17	5	0.42	11	0.92	36	5.14	9	1.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成17年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1197	1.31	329	0.36	295	0.32	940	1.03	1167	2.49	350	0.75	59	0.13
北海道	49	1.17	11	0.26	12	0.29	45	1.07	29	1.21	10	0.42	2	0.08
青森県	11	0.85	4	0.31	5	0.38	1	0.08	5	0.83	-	-	-	-
岩手県	13	1.00	6	0.46	6	0.46	13	1.00	71	3.55	8	0.40	8	0.40
宮城県	21	1.17	2	0.11	7	0.39	12	0.67	17	1.42	6	0.50	-	-
秋田県	10	0.71	4	0.29	4	0.29	8	0.57	13	1.63	3	0.38	1	0.13
山形県	6	0.60	-	-	4	0.40	4	0.40	20	2.00	8	0.80	1	0.10
福島県	17	1.06	3	0.19	3	0.19	10	0.63	8	1.14	5	0.71	1	0.14
茨城県	47	2.24	4	0.19	2	0.10	8	0.38	25	2.50	-	-	-	-
栃木県	27	1.69	11	0.69	6	0.38	24	1.50	29	4.14	-	-	-	-
群馬県	78	3.12	6	0.24	5	0.20	44	1.76	28	2.80	10	1.00	2	0.20
埼玉県	63	1.17	9	0.17	12	0.22	29	0.54	14	1.56	6	0.67	2	0.22
千葉県	34	0.87	13	0.33	10	0.26	25	0.64	26	2.89	68	7.56	2	0.22
東京都	97	2.37	47	1.15	39	0.95	68	1.66	71	2.84	19	0.76	5	0.20
神奈川県	45	0.76	20	0.34	8	0.14	48	0.81	19	1.73	7	0.64	-	-
新潟県	16	1.00	1	0.06	3	0.19	21	1.31	34	2.62	6	0.46	1	0.08
富山県	3	0.43	1	0.14	4	0.57	2	0.29	22	4.40	38	7.60	-	-
石川県	12	1.20	7	0.70	3	0.30	3	0.30	15	3.00	1	0.20	-	-
福井県	10	2.00	-	-	3	0.60	1	0.20	14	2.80	11	2.20	-	-
山梨県	1	0.17	-	-	-	-	2	0.33	22	2.20	2	0.20	1	0.10
長野県	29	1.81	4	0.25	2	0.13	19	1.19	20	1.82	3	0.27	-	-
岐阜県	14	0.93	8	0.53	4	0.27	21	1.40	21	4.20	4	0.80	1	0.20
静岡県	18	0.60	5	0.17	8	0.27	10	0.33	38	3.80	7	0.70	1	0.10
愛知県	94	1.84	28	0.55	32	0.63	90	1.76	43	3.31	-	-	2	0.15
三重県	13	0.87	5	0.33	3	0.20	14	0.93	27	3.00	-	-	-	-
滋賀県	6	0.67	-	-	-	-	6	0.67	25	3.57	1	0.14	-	-
京都府	8	0.36	2	0.09	1	0.05	6	0.27	17	2.43	1	0.14	-	-
大阪府	106	1.80	51	0.86	41	0.69	102	1.73	26	1.86	4	0.29	-	-
兵庫県	64	1.39	21	0.46	17	0.37	38	0.83	22	1.69	2	0.15	-	-
奈良県	13	1.44	-	-	3	0.33	10	1.11	26	4.33	2	0.33	4	0.67
和歌山県	2	0.25	2	0.25	1	0.13	2	0.25	28	2.55	3	0.27	-	-
鳥取県	6	1.20	-	-	3	0.60	4	0.80	15	3.00	-	-	-	-
島根県	3	0.50	-	-	3	0.50	9	1.50	25	3.13	10	1.25	2	0.25
岡山県	21	1.31	2	0.13	5	0.31	34	2.13	9	1.80	2	0.40	-	-
広島県	18	0.67	6	0.22	3	0.11	14	0.52	59	2.81	39	1.86	6	0.29
山口県	10	0.83	3	0.25	4	0.33	8	0.67	44	4.89	10	1.11	3	0.33
徳島県	6	1.00	5	0.83	4	0.67	5	0.83	10	1.43	-	-	2	0.29
香川県	10	1.43	5	0.71	5	0.71	7	1.00	9	2.25	6	1.50	1	0.25
愛媛県	5	0.45	1	0.09	3	0.27	9	0.82	7	1.17	1	0.17	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	36	5.14	10	1.43	3	0.43
福岡県	103	2.78	16	0.43	10	0.27	90	2.43	15	0.94	5	0.31	-	-
佐賀県	20	2.86	5	0.71	-	-	14	2.00	19	3.17	2	0.33	2	0.33
長崎県	6	0.60	-	-	3	0.30	6	0.60	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	8	0.62	1	0.08	-	-	10	0.77	49	3.27	6	0.40	4	0.27
大分県	1	0.10	1	0.10	1	0.10	7	0.70	35	3.50	5	0.50	1	0.10
宮崎県	16	1.45	1	0.09	-	-	12	1.09	15	2.14	7	1.00	-	-
鹿児島県	27	1.69	8	0.50	3	0.19	20	1.25	23	1.92	6	0.50	1	0.08
沖縄県	8	0.67	-	-	-	-	5	0.42	20	2.86	6	0.86	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成17年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1531	1.67	508	0.55	289	0.32	201	0.22	620	1.32	265	0.57	22	0.05
北海道	154	3.67	49	1.17	19	0.45	26	0.62	19	0.79	7	0.29	-	-
青森県	25	1.92	3	0.23	5	0.38	1	0.08	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	29	2.23	9	0.69	2	0.15	2	0.15	35	1.75	1	0.05	6	0.30
宮城県	32	1.78	15	0.83	7	0.39	2	0.11	4	0.33	3	0.25	-	-
秋田県	18	1.29	3	0.21	6	0.43	5	0.36	6	0.75	2	0.25	-	-
山形県	7	0.70	8	0.80	1	0.10	1	0.10	14	1.40	6	0.60	-	-
福島県	25	1.56	8	0.50	14	0.88	1	0.06	4	0.57	3	0.43	-	-
茨城県	70	3.33	6	0.29	6	0.29	13	0.62	9	0.90	-	-	1	0.10
栃木県	9	0.56	3	0.19	1	0.06	-	-	14	2.00	1	0.14	-	-
群馬県	67	2.68	15	0.60	5	0.20	8	0.32	20	2.00	8	0.80	1	0.10
埼玉県	129	2.39	21	0.39	13	0.24	8	0.15	8	0.89	4	0.44	-	-
千葉県	45	1.15	18	0.46	4	0.10	-	-	11	1.22	42	4.67	1	0.11
東京都	77	1.88	50	1.22	15	0.37	19	0.46	54	2.16	20	0.80	3	0.12
神奈川県	74	1.25	31	0.53	20	0.34	2	0.03	11	1.00	4	0.36	-	-
新潟県	7	0.44	6	0.38	-	-	1	0.06	30	2.31	4	0.31	-	-
富山県	8	1.14	1	0.14	-	-	1	0.14	14	2.80	31	6.20	-	-
石川県	8	0.80	6	0.60	-	-	-	-	11	2.20	1	0.20	-	-
福井県	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-	9	1.80	5	1.00	-	-
山梨県	7	1.17	-	-	-	-	-	-	9	0.90	3	0.30	-	-
長野県	25	1.56	6	0.38	8	0.50	3	0.19	8	0.73	-	-	-	-
岐阜県	11	0.73	2	0.13	-	-	2	0.13	8	1.60	2	0.40	-	-
静岡県	49	1.63	11	0.37	5	0.17	2	0.07	20	2.00	12	1.20	-	-
愛知県	42	0.82	14	0.27	7	0.14	9	0.18	17	1.31	-	-	1	0.08
三重県	17	1.13	4	0.27	1	0.07	1	0.07	7	0.78	-	-	-	-
滋賀県	4	0.44	1	0.11	4	0.44	-	-	14	2.00	-	-	-	-
京都府	40	1.82	5	0.23	5	0.23	7	0.32	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	127	2.15	80	1.36	54	0.92	25	0.42	26	1.86	3	0.21	-	-
兵庫県	48	1.04	23	0.50	7	0.15	5	0.11	10	0.77	5	0.38	-	-
奈良県	9	1.00	-	-	1	0.11	-	-	8	1.33	4	0.67	-	-
和歌山県	7	0.88	1	0.13	1	0.13	-	-	11	1.00	1	0.09	-	-
鳥取県	8	1.60	-	-	2	0.40	-	-	5	1.00	-	-	-	-
島根県	3	0.50	2	0.33	4	0.67	-	-	14	1.75	8	1.00	1	0.13
岡山県	41	2.56	15	0.94	10	0.63	12	0.75	3	0.60	-	-	-	-
広島県	24	0.89	7	0.26	21	0.78	2	0.07	39	1.86	22	1.05	3	0.14
山口県	24	2.00	4	0.33	4	0.33	3	0.25	18	2.00	10	1.11	2	0.22
徳島県	9	1.50	-	-	-	-	-	-	6	0.86	-	-	-	-
香川県	18	2.57	5	0.71	6	0.86	2	0.29	7	1.75	3	0.75	-	-
愛媛県	7	0.64	3	0.27	5	0.45	-	-	8	1.33	-	-	-	-
高知県	4	0.67	3	0.50	1	0.17	-	-	19	2.71	14	2.00	-	-
福岡県	86	2.32	22	0.59	9	0.24	8	0.22	3	0.19	4	0.25	-	-
佐賀県	1	0.14	8	1.14	1	0.14	1	0.14	6	1.00	3	0.50	2	0.33
長崎県	12	1.20	11	1.10	2	0.20	6	0.60	3	0.25	4	0.33	-	-
熊本県	44	3.38	6	0.46	1	0.08	8	0.62	29	1.93	2	0.13	-	-
大分県	4	0.40	7	0.70	2	0.20	-	-	15	1.50	7	0.70	1	0.10
宮崎県	11	1.00	2	0.18	3	0.27	4	0.36	5	0.71	8	1.14	-	-
鹿児島県	23	1.44	10	0.63	2	0.13	5	0.31	6	0.50	5	0.42	-	-
沖縄県	40	3.33	2	0.17	5	0.42	6	0.50	16	2.29	3	0.43	-	-

注 )12月21日集計分

新登録患者数・都道府県別

平成17年11月

	結核
	報告数
総数	2026
北海道	43
青森県	19
岩手県	14
宮城県	21
秋田県	22
山形県	10
福島県	19
茨城県	35
栃木県	22
群馬県	22
埼玉県	108
千葉県	109
東京都	290
神奈川県	126
新潟県	34
富山県	14
石川県	15
福井県	7
山梨県	18
長野県	16
岐阜県	44
静岡県	45
愛知県	128
三重県	25
滋賀県	18
京都府	45
大阪府	243
兵庫県	93
奈良県	28
和歌山県	22
鳥取県	7
島根県	10
岡山県	21
広島県	38
山口県	18
徳島県	13
香川県	16
愛媛県	19
高知県	14
福岡県	74
佐賀県	12
長崎県	21
熊本県	22
大分県	19
宮崎県	8
鹿児島県	41
沖縄県	18



### 50週のデータ

注)表中の報告数は12月22日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年50週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	53	3	542	-	49	-	18
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	5	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	21	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	53	-	3	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	89	-	11	-	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	24	-	2	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	65	-	6	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	89	-	6	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	10	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	4	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	33	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	12	3523	7	659	-	17	-	-	-	33	-	-	1	266
北海道	-	-	-	-	-	189	-	13	-	15	-	-	-	1	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	84	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	-	-	98	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
秋田県	-	-	-	-	-	55	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	48	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	24	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	42	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	24	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	56	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	115	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	137	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
東京都	-	-	-	-	2	238	3	177	-	1	-	-	-	3	-	-	-	33
神奈川県	-	-	-	-	-	163	-	57	-	-	-	-	-	1	-	-	-	17
新潟県	-	-	-	-	-	26	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	78	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	1	40	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	-	25	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	1	11	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	63	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	2	53	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	95	-	13	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	182	-	45	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	38	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	-	-	12	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	56	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	1	273	-	82	-	-	-	-	-	1	-	-	-	26
兵庫県	-	-	-	-	1	152	1	32	-	-	-	-	-	7	-	-	-	25
奈良県	-	-	-	-	1	45	-	8	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	23	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
島根県	-	-	-	-	-	64	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	124	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
広島県	-	-	-	-	1	67	-	10	-	-	-	-	-	2	-	-	-	18
山口県	-	-	-	-	1	63	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	71	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	24	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	-	-	-	148	1	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
佐賀県	-	-	-	-	-	59	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	48	-	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
熊本県	-	-	-	-	-	54	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	103	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	104	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
鹿児島県	-	-	-	-	1	59	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	37	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	8	-	-	-	9	-	145	-	55	11	1106	-	5	2	78	-	-
北海道	-	1	-	-	-	4	-	8	-	-	-	18	-	-	1	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	28	-	-	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	15	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	35	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	46	-	-	-	2	-	-
東京都	-	3	-	-	-	1	-	15	-	7	8	387	-	1	-	13	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	2	-	11	-	2	-	57	-	2	-	18	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-	-	2	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	6	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	20	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	12	-	-	1	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	36	-	-	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	76	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	6	-	6	1	134	-	-	-	8	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	24	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	3	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	12	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	14	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4	1	28	-	-	-	5	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	14	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		炭 疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅 毒		破 傷 風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	10	1	2	-	-	12	285	-	71	-	61	-	7	3	525	3	111
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	9	-	4
青森県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	8	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	2	36	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	6	1	6
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	12	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	15	-	15	-	-	-	-	-	8	-	5
東京都	-	3	-	-	-	-	1	5	-	29	-	-	-	-	-	95	-	2
神奈川県	-	1	-	-	-	-	2	22	-	4	-	-	-	-	-	25	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3
富山県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	3	1	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	1	4	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	1	-	-	20	-	3
愛知県	-	1	1	1	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	1	47	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	6	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	13	-	3
大阪府	-	1	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	59	-	2
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	16	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	12	-	1	-	1	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	5	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-	-	7	-	5
山口県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	6	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	4
高知県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	9	-	-	-	6	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	30	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	4	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	-	-	26	-	5
大分県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	5	-	-	-	5	-	4
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	3	21	-	-	-	17	-	-	-	13	1	10
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	63	-	-	-	-	-	1	-	-	-	65	-	8	3	268
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	8
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
群馬県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	16
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
東京都	-	13	-	-	-	-	-	1	-	-	-	21	-	4	-	24
神奈川県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	18
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	6
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
岐阜県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	9
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	18
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	20
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	40	-	1	1	165	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	8	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	7	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	14	-	176	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	16	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	4	-	6	-	-

**全数把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成17年50週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	8822	1.88	1274	0.42	5848	1.92	53193	17.44	7901	2.59	691	0.23	708	0.23	1813	0.59	19	0.01
北海道	230	1.00	158	1.09	563	3.88	1100	7.59	437	3.01	8	0.06	7	0.05	54	0.37	-	-
青森県	68	1.05	2	0.05	30	0.71	334	7.95	142	3.38	1	0.02	53	1.26	18	0.43	-	-
岩手県	410	6.51	-	-	65	1.71	356	9.37	132	3.47	19	0.50	5	0.13	17	0.45	-	-
宮城県	360	3.64	12	0.20	140	2.30	1312	21.51	184	3.02	5	0.08	6	0.10	45	0.74	-	-
秋田県	62	1.13	17	0.49	70	2.00	532	15.20	84	2.40	7	0.20	12	0.34	9	0.26	-	-
山形県	279	5.81	37	1.23	139	4.63	344	11.47	111	3.70	3	0.10	6	0.20	18	0.60	-	-
福島県	181	2.26	27	0.56	79	1.65	740	15.42	138	2.88	12	0.25	49	1.02	38	0.79	-	-
茨城県	40	0.34	14	0.19	213	2.88	1290	17.43	122	1.65	5	0.07	38	0.51	25	0.34	1	0.01
栃木県	3	0.04	2	0.04	48	1.04	883	19.20	70	1.52	13	0.28	6	0.13	18	0.39	3	0.07
群馬県	416	4.24	6	0.10	98	1.63	1209	20.15	119	1.98	47	0.78	3	0.05	38	0.63	2	0.03
埼玉県	525	2.03	62	0.38	575	3.53	4006	24.58	385	2.36	53	0.33	39	0.24	103	0.63	1	0.01
千葉県	198	0.95	16	0.12	310	2.35	2428	18.39	376	2.85	10	0.08	49	0.37	75	0.57	1	0.01
東京都	122	0.69	55	0.39	349	2.46	2705	19.05	243	1.71	15	0.11	82	0.58	83	0.58	-	-
神奈川県	258	0.77	83	0.40	405	1.97	4173	20.26	507	2.46	20	0.10	81	0.39	161	0.78	-	-
新潟県	1	0.01	52	0.84	187	3.02	429	6.92	266	4.29	36	0.58	6	0.10	52	0.84	1	0.02
富山県	5	0.10	5	0.17	48	1.66	457	15.76	45	1.55	1	0.03	2	0.07	22	0.76	-	-
石川県	36	0.75	39	1.34	112	3.86	491	16.93	118	4.07	4	0.14	2	0.07	16	0.55	-	-
福井県	1	0.04	24	1.09	45	2.05	688	31.27	95	4.32	1	0.05	1	0.05	11	0.50	-	-
山梨県	335	8.17	2	0.08	33	1.32	123	4.92	39	1.56	-	-	7	0.28	2	0.08	-	-
長野県	310	3.52	35	0.64	68	1.24	897	16.31	176	3.20	-	-	7	0.13	32	0.58	-	-
岐阜県	48	0.57	63	1.19	63	1.19	430	8.11	118	2.23	15	0.28	8	0.15	29	0.55	1	0.02
静岡県	44	0.32	21	0.24	146	1.70	2325	27.03	197	2.29	7	0.08	12	0.14	62	0.72	-	-
愛知県	202	1.04	42	0.23	298	1.64	3271	17.97	337	1.85	137	0.75	19	0.10	121	0.66	2	0.01
三重県	12	0.16	15	0.33	41	0.91	1189	26.42	94	2.09	27	0.60	4	0.09	52	1.16	-	-
滋賀県	90	1.76	4	0.12	33	1.00	561	17.00	46	1.39	5	0.15	2	0.06	15	0.45	1	0.03
京都府	349	2.88	18	0.24	57	0.76	1129	15.05	119	1.59	12	0.16	6	0.08	26	0.35	2	0.03
大阪府	711	2.47	111	0.56	308	1.56	3222	16.27	434	2.19	59	0.30	16	0.08	104	0.53	1	0.01
兵庫県	234	1.21	35	0.27	199	1.55	2199	17.18	455	3.55	23	0.18	28	0.22	51	0.40	3	0.02
奈良県	66	1.22	9	0.26	32	0.94	523	15.38	59	1.74	-	-	-	-	8	0.24	-	-
和歌山県	64	1.28	4	0.13	22	0.71	356	11.48	65	2.10	2	0.06	2	0.06	20	0.65	-	-
鳥取県	14	0.48	3	0.16	65	3.42	267	14.05	69	3.63	1	0.05	6	0.32	15	0.79	-	-
島根県	6	0.16	30	1.30	24	1.04	407	17.70	74	3.22	5	0.22	25	1.09	21	0.91	-	-
岡山県	1097	13.06	12	0.22	32	0.59	565	10.46	111	2.06	17	0.31	2	0.04	21	0.39	-	-
広島県	188	1.57	17	0.23	111	1.48	1177	15.69	230	3.07	6	0.08	12	0.16	30	0.40	-	-
山口県	107	1.53	11	0.22	116	2.37	1548	31.59	179	3.65	6	0.12	13	0.27	33	0.67	-	-
徳島県	1	0.03	3	0.13	35	1.52	189	8.22	55	2.39	4	0.17	4	0.17	19	0.83	-	-
香川県	76	1.49	17	0.53	15	0.47	410	12.81	67	2.09	10	0.31	1	0.03	22	0.69	-	-
愛媛県	7	0.11	28	0.76	44	1.19	1116	30.16	165	4.46	28	0.76	2	0.05	34	0.92	-	-
高知県	4	0.08	8	0.26	23	0.74	578	18.65	52	1.68	10	0.32	1	0.03	13	0.42	-	-
福岡県	412	2.08	49	0.41	262	2.18	2133	17.78	465	3.88	9	0.08	33	0.28	87	0.73	-	-
佐賀県	80	2.05	51	2.22	25	1.09	644	28.00	44	1.91	8	0.35	2	0.09	29	1.26	-	-
長崎県	10	0.15	13	0.30	18	0.41	737	16.75	112	2.55	3	0.07	4	0.09	25	0.57	-	-
熊本県	336	4.20	14	0.29	109	2.27	881	18.35	170	3.54	12	0.25	29	0.60	34	0.71	-	-
大分県	7	0.12	11	0.31	63	1.75	1189	33.03	111	3.08	3	0.08	3	0.08	26	0.72	-	-
宮崎県	329	5.58	4	0.11	88	2.38	800	21.62	110	2.97	13	0.35	1	0.03	44	1.19	-	-
鹿児島県	386	4.15	33	0.59	29	0.52	683	12.20	161	2.88	8	0.14	12	0.21	23	0.41	-	-
沖縄県	102	1.76	-	-	13	0.38	167	4.91	13	0.38	1	0.03	-	-	12	0.35	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	9	0.00	164	0.05	10	0.00	4452	1.46	9	0.01	540	0.84	4	0.01	5	0.01	179	0.38
北海道	-	-	6	0.04	-	-	185	1.28	-	-	19	0.63	-	-	-	-	2	0.09
青森県	-	-	-	-	2	0.05	28	0.67	-	-	8	0.73	-	-	-	-	3	0.50
岩手県	1	0.03	13	0.34	-	-	25	0.66	-	-	14	1.17	-	-	-	-	11	0.55
宮城県	-	-	-	-	-	-	123	2.02	-	-	2	0.17	-	-	-	-	7	0.58
秋田県	-	-	1	0.03	-	-	13	0.37	-	-	4	0.57	-	-	-	-	4	0.50
山形県	-	-	-	-	-	-	81	2.70	-	-	8	1.00	-	-	3	0.30	9	0.90
福島県	-	-	6	0.13	-	-	112	2.33	-	-	8	0.67	-	-	-	-	13	1.86
茨城県	-	-	2	0.03	-	-	93	1.26	-	-	20	1.25	-	-	-	-	5	0.45
栃木県	-	-	1	0.02	-	-	35	0.76	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	0.02	-	-	44	0.73	-	-	38	2.71	-	-	-	-	10	1.00
埼玉県	-	-	7	0.04	4	0.02	241	1.48	1	0.03	21	0.53	-	-	-	-	14	1.56
千葉県	-	-	6	0.05	-	-	154	1.17	1	0.03	24	0.73	-	-	-	-	3	0.33
東京都	1	0.01	13	0.09	-	-	139	0.98	-	-	10	0.71	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	6	0.03	-	-	300	1.46	-	-	47	1.12	-	-	-	-	2	0.17
新潟県	-	-	8	0.13	-	-	90	1.45	-	-	2	0.20	-	-	-	-	4	0.31
富山県	-	-	-	-	-	-	68	2.34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	105	3.62	-	-	3	0.43	-	-	1	0.20	5	1.00
福井県	-	-	-	-	-	-	11	0.50	-	-	5	1.67	-	-	-	-	3	0.50
山梨県	-	-	-	-	-	-	33	1.32	-	-	1	0.33	-	-	-	-	6	0.60
長野県	-	-	-	-	-	-	186	3.38	-	-	13	1.18	-	-	-	-	4	0.36
岐阜県	-	-	4	0.08	-	-	49	0.92	1	0.08	12	1.00	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	0.01	1	0.01	158	1.84	-	-	8	0.40	-	-	-	-	5	0.50
愛知県	-	-	2	0.01	-	-	166	0.91	-	-	9	0.26	-	-	-	-	11	0.85
三重県	-	-	4	0.09	-	-	77	1.71	-	-	4	0.33	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	1	0.03	-	-	30	0.91	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
京都府	3	0.04	1	0.01	-	-	103	1.37	-	-	8	0.44	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	3	0.02	6	0.03	3	0.02	163	0.82	-	-	12	0.23	-	-	-	-	17	1.21
兵庫県	-	-	2	0.02	-	-	105	0.82	1	0.03	22	0.63	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	42	1.24	-	-	5	0.56	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	95	3.06	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	2	0.18
鳥取県	-	-	-	-	-	-	104	5.47	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40
島根県	-	-	2	0.09	-	-	38	1.65	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.13
岡山県	-	-	-	-	-	-	60	1.11	-	-	4	0.33	-	-	-	-	2	0.40
広島県	1	0.01	5	0.07	-	-	234	3.12	-	-	34	1.70	1	0.05	1	0.05	7	0.37
山口県	-	-	4	0.08	-	-	73	1.49	-	-	12	1.33	1	0.11	-	-	5	0.56
徳島県	-	-	3	0.13	-	-	41	1.78	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	0.06	-	-	24	0.75	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	7	0.19	-	-	58	1.57	-	-	31	3.88	-	-	-	-	7	1.17
高知県	-	-	5	0.16	-	-	17	0.55	-	-	5	1.67	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	12	0.10	-	-	121	1.01	-	-	16	0.62	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	-	-	-	-	30	1.30	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50
長崎県	-	-	2	0.05	-	-	62	1.41	3	0.38	12	1.50	-	-	-	-	1	0.08
熊本県	-	-	6	0.13	-	-	55	1.15	1	0.11	31	3.44	2	0.13	-	-	2	0.13
大分県	-	-	3	0.08	-	-	118	3.28	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	14	0.38	-	-	80	2.16	-	-	13	3.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	5	0.09	-	-	90	1.61	-	-	8	1.14	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	193	5.68	-	-	21	2.10	-	-	-	-	3	0.43

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年50週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	5	0.01	1	0.00	1864
北海道	-	-	-	-	14
青森県	-	-	-	-	23
岩手県	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	29
秋田県	-	-	-	-	33
山形県	-	-	-	-	16
福島県	1	0.14	-	-	120
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	21
群馬県	-	-	-	-	17
埼玉県	-	-	-	-	38
千葉県	-	-	-	-	5
東京都	2	0.08	-	-	93
神奈川県	-	-	-	-	27
新潟県	-	-	-	-	...
富山県	-	-	-	-	6
石川県	-	-	-	-	17
福井県	-	-	-	-	25
山梨県	1	0.10	-	-	-
長野県	-	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	31
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	142
三重県	-	-	-	-	70
滋賀県	-	-	-	-	20
京都府	-	-	-	-	34
大阪府	1	0.07	-	-	272
兵庫県	-	-	-	-	138
奈良県	-	-	-	-	19
和歌山県	-	-	-	-	73
鳥取県	-	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-	7
岡山県	-	-	-	-	10
広島県	-	-	-	-	128
山口県	-	-	-	-	72
徳島県	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	17
高知県	-	-	-	-	20
福岡県	-	-	-	-	106
佐賀県	-	-	-	-	18
長崎県	-	-	1	0.08	31
熊本県	-	-	-	-	52
大分県	-	-	-	-	14
宮崎県	-	-	-	-	72
鹿児島県	-	-	-	-	21
沖縄県	-	-	-	-	...

**定点把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県( ... )が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。  
\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年50週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	1	5	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第7巻 第50号 平成18年1月6日発行  
発行：国立感染症研究所  
厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部  
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
T E L : 03-5285-1111  
F A X : 03-5285-1129  
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
< 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。